教科名	3: アロマテラピー 1 (詞	構義)	Τ	通期	教科担任:山本絵里子	(実務経験教員)		
学科がサポ	名: 一卜科	アロマケア	コース:		1年	単位数:		1 単位
授業0	つねらい	分自身また テラピーを 識を身に付	は家族や原 楽しみ、例 ける。植物 いる諸問題	問囲の) 建康維持 物を育む 題、さら	初歩段階として自 人々と一緒にアロマ 寺のために用いる知 で地球環境と地球が うには環境にやさし 知る。	4511		
目指す	⁻ 検定・資格	目標 境 カオリ 取得可能な板 検定	スタ検定	·	一検定(1級・2級)環 ューティスタイリスト			
テキン	スト・教材	定公式問題第		印刷教材	ト アロマテラピー検オ オ 対応2級2100円検定対応		4000円	
評価力	7法	前期 試			夏により評価する 夏により評価する	その他		
時数	単元		授業内	内容(細目	1)	学習上	の留意点	実時数
1	アロマについて	アロマテラビ	°ーとは			心と身体に役立 ラピー	てるのがアロマテ	2
2	アロマについて	香りのイメー	-ジレッスン				」という行為に意 に対する感性を呼	2
3	アロマについて	精油とは 精植物にとっ				アロマテラピー 解	と精油の定義を理	2
4	アロマについて	精油の5つの		親油性	油脂との違い	精油の性質や植 の働きを学ぶ	物にとっての精油	2
5	アロマについて	ワークブック	,					2
6	精油の基礎知識	「植物園」に	出かけてみ。	よう		植物を実際に目 嗅いだりする	で見たり、香りを	2
7		芳香浴法				ティッシュペー 利用	パーやハンカチを	2
8	精油の基礎知識	スイート・オラベンダー/1			ミント	各精油の特性を	知り、有益である	2
9	精油の基礎知識デッサン	イランイラン ティートリー ジュニパーベ	-/ユーカリ(J プタス)		各精油の特性を知り、有益である が危険な性質をもつものがあるので、十分な知識をもったうえで扱う	
10	精油の基礎知識デッサン	ワークブック						2
11	練習	フェイシャル 顔に精油成分		気をあて	る	血行を促進し、	皮膚に潤いを与え	2
12	精油のプロフィール	精油を安全に	上使うために			使用量や濃度に ことが大切	十分な注意を払う	2
13	精油のプロフィール	ワークブック	,					2
14	精油のプロフィール	フェイシャル		気をあて	る	血行を促進し、 る	皮膚に潤いを与え	2

		フローニニは、のが坦し並び	40774	
15	練習	アロマテラピーの登場と普及 古代各国	体のプロポーション 動きを捉える。	2
16	安全な精油の	精油を安全に使うために	使用量や濃度に十分な注意を払う	2
10	使い方	相曲を女主に使うために	ことが大切	2
17	安全な精油の 使い方	ワークブック		2
18	練習	ハープティーで香りを味わおう	ハープの香りを身体の内側から楽 しむ	2
19	アロマテラピー利用法	アロマテラピーを利用する際の注意	用途によって材料を組み合わせる ことで、活用の幅がより広がる。	2
20	アロマテラピー利用法	基材について 希釈濃度	用途に合わせた安全な濃度を知る。具体的な方法とともに、安全 に実践するうえで知っておきたい 基材の知識や注意事項について学 ぶ	2
21		基材について水溶性の基材」「その他の基材」		2
22	アロマテラピー利用法	基材について 「植物油 (キャリアオイル)」	[2
23		用具について		2
24	練習	入浴剤 天然塩や重曹、ハチミツ、クエン酸等		2
25	アロマテラピーの利用法	1芳香浴法 2沐浴法3吸入法 4フェイシャルスチーム5湿布法 6トリートメント法7手作り化粧品	思わぬトラブルを起こさないため にも、重要な知識	2
26	アロマテラピーの利用法		香りの楽しみ方や選び方を知り、 体験してみる	2
27	練習	制汗剤	カオリン、ミント、コンスターチ	2
28	アロマテラピーの歴史	アロマテラピーの登場と普及 古代各国	経験に培われた知恵により,植物を生活に取り入れてきた。人と植物の香りとのかかわりをたどる。 先史時代から古代、現代にいたるまでの、時代、人物名、職業、著作などを覚える。歴史を振り返ります。	2
29	アロマテラピーの歴史	アロマテラピーの登場と普及 中世		2
30	アロマテラピーの歴史	日本におけるアロマテラピーの広がり高木伝来から現代 の科学まで		2
31	アロマテラピーの歴史	ワークブック		2
32	アロマテラピーの歴史	今後の活用 ホリスティック 予防医学 生活空間等	これからどのような分野で活用さ れていくか考える	2
33	アロマテラピーの歴史	ハーブを育ててみよう		2
34	練習	ボディスプレー・スキンローション・ルームスプレー	好きな香りや肌に合った精油で、 オリジナルのスキンローションを 作り、皮膚に潤いを与える	2
35	アロマテラピーの歴史アロ マテラピーの歴史	アロマテラピーと地球環境	植物と地球環境とのかかわりについて、そして地球環境に生じている問題を学び、環境を守り、精油という植物の恵みを享受していく	2

36	アロマテラピーの歴史	植物と地球環境	植物を守ることが、地球全体の環 境を保全することにつながる	2
37		植物とさまざまな生物とのかかわり	さまざまな種がお互いに複雑にか かわり合いながら、さまざまな生 態系をつくっている	2
		多種多様性		
38	アロマテラピーの歴史	地球環境のほころび オゾン層 CO2 砂漠化 酸性雨	地球のバランスが崩れきている	2
39	アロマテラピーの歴史	私たちの社会と環境 里地里山 都市化、近代化 地球温暖化 大量発生ゴミ	自然環境や国土保全への影響、農業や水産業をはじめとした経済活動への影響、感染陸の病気の被害拡大など健康への影響など、私たちの生活の根本にかかわる大きな影響力行測されている。	2
40	アロマテラピーの歴史	環境保全の取り組み 「低炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の3つ を実現する社会	便利さや快適性を追求する社会から脱却、環境に配慮したライフス タイルを実行する	2
41	アロマテラピーの歴史	ひとりひとりができることから (Reduce=リデュース)、繰り返し使 用し(Reuse=リユース)、そして資源として再生 利用する(Recycle=リサイクル)、「3R=ス リーアール」	ひとりひとりができることを考 え、工夫することが大切	2
42	アロマテラピーの歴史	ワークブック		2
43	法律	関連法規 ①医薬品医療機器等法 ②自己責任の原則について	アロマテラピーそのものを規制する独自の法律はないが、生活に取り入れる際に気をつけるべき法律。関係する法律の概要をつかみどのような行為が法律に抵触する可能性があるのか理解する。	2
44	法律	その他 ①製造物責任法 (PL法) ②景品表示法③消防法 ④あん摩マッサージ指圧師、はり師。 きゅう師等に関する法律 ⑤医師法 ⑥獣医師法		2
45	練習	ワークブック		2
その他				

教科	名 : 心理学とメンタ	'ルケア	(講義)	通期	教科担任:	山本絵里子(実務経験教員)	
学科	名: アロマケアサ	ポート科	コース:		1年	単位数:		1単位
授業の	のねらい	常生活と心どについてめの基礎的	いの健康との て理解し、) りな知識を打	者の下、人の成長の関係、心理的支 人間の心や行動を 持つ。また心の健 ようになる。	援の方法な 理解するた	45H		
目指で	す検定・資格	目標取得可能な		トラクター公式	テキフト (初	教材費		
テキン	スト・教材	自)印刷教材	·					
評価に	方法	に実施する口頭質問、る	授業態度、	ート 課題学期 出席状況を総合 ニート・課題により		その他		
時数	単元		授業	内容(細目)		Ë	学習上の留意点	実時数
1		心の健康				心と体のケアの	必要性	1
2	心理学とは	感覚と知覚					:り、行動したりする前に生 段階の心の働きということ	1
3			i的動機付け	と行動		やる気や感情に 理解	こついてのこころのしくみの	1
4		ワークシー				経験によって自	身の行動を変化させること	1
5		学習と記憶	ţ			を通じて環境へ	の適応	1
6		認知				推論、問題解注 こころのしくみ	央、意思決定などの知的な の理解	1
7	認知	個人差の心	理			心理検査の理論	と方法	1
8		対人認知				対人認知の歪み で、なぜ生じる	みがどのような性質のもの のか	1
9		ワークブッ	ウ					1
10		発達とは				人の成長・発達	とその心理の理解	1
11		乳児期				アタッチメント	の形成	1
12		幼児期				言葉の獲得、自	己と社会性	1
13	発達心理学	児童期				自己概念と向社	会的行動	1
14		青年期				アイデンティの	形成	1
15		成人期				親として社会的	責任者として	1
16		老年期とホ	ドケ			喪失と人生10	0年時代	1
17		ワークブッ	ウ			理解を深める		1
18		「意識」と	:「無意識」	と「防衛機制」			意識だけでできているので が広かっているという概念	1
19	心の基礎的概念		と・人格・ レ・アイデン 個性と役割			心の内面の基礎	的定義を知る	1
20	心ツノ蚕焼り焼心	トラウマ	,クス ユン	グ		心的外傷や心理	的複合体	1
21			イティーので 統合性・連			一人一人の人格 である。	は個性を持った独自の存在	1
22			ィティーの 統合性・連			一人一人の人格 である。	は個性を持った独自の存在	1

その他					
	ワークブック	問題を解く	理解を深める	1	
	ワークブック	問題を解く	理解を深める	1	
43		アロマテラピーとストレスケア	アロマテラピーは心身の緊張を和らげるリラクセーション又はリフレッシュメントと して有効である。	1	
42		食事管理 ストレスに負けない食事	サプリメント、ハーブ、薬膳	1	
41	トレスケア	体を動かす		1	
40	ストレス対処法とス	仕事、趣味と生き甲斐	自分の人生をコントロールする自覚を持 つ。ペット、音楽、友人	1	
39		休息 積極的休養と消極的休養	活動のバランスをとる	1	
38		ストレス対処法	ストレス反応に予防的、管理的対応する。	1	
37		カウンセリングのプロセス	「読み」と「問いかけ」「語りかけ」	1	
35		クライアントとセラピストの「かかわり」	両者のかかわりと信頼性の確立	1	
35		出会いと見立て	日常生活と心の健康、心理的 支援の方法と実際(心理療法とカウンセリン グ)	1	
34	心の病理と援助	カウンセリングの「器」	日常生活と心の健康、心理的 支援の方法と実際(心理療法とカウンセリン グ)	1	
33		- 「表現する」こと	日常生活と心の健康、心理的 文援の方法 と実際(心理療法とカウンセリン グ)		
		ー「受けとめる」こと クライアントと「語る」こと	日常生活と心の健康、心理的 支援の方法	1	
32		セラピストと「聴く」こと - 「受けとめる」こと	日常生活と心の健康、心理的 支援の方法 と実際(心理療法とカウンセリン グ)	1	
31		心の病気	段階的反応	1	
30		ストレスによる問題	段階的反応	1	
29		ストレスと恒常性	段階的反応	1	
28		ストレスアエックストレス反応と感受性	段階的反応	1	
2627	ストレス	様々なストレッサー ストレスチェック	段階的反応 段階的反応	1	
25		ストレス学説 ハンスセリエ キャノンの緊急反応	段階的反応	1	
24		ストレスのメカニズム	良いストレスと悪いストレス	1	
23		ストレスとストレッサー	ストレスとストレッサーの違い	1	

教科	名:健康学1	(講義)		教科担任	: 山本絵里子	(実務経験	(教員)
学科:	名:アロマ	ケアサポート コース:		1年	単位数:	1単位	Ú.
授業の	のねらい	実務経験のある指導者の下体を治すしくみがあり、症は、この力をアップする必を良く知り予防につなげらできるようになる。	i気にならな 公要がある。	いために 自分の体		45Н	
目指了	宇検定・資格	目標 アロマテラピー検定 オリスタ検定 取得可能な検定 ナチュラ リスト検定			教材費		
テキス	スト・教材	アロマテラピー検定公式デ ピー検定公式問題集 印刷		゚゙ロマテラ			
評価フ	方法	前期 試験 ・レポート る 後期 試験 ・レポート る	・課題によ・課題によ	,	その他		
時数	単元	授業内容(約	細目)		学習上の留	7意点	実時数
1	健康学	人間の持つ恒 身体を整えるしくみや身体作り(栄養、運動、病 引き出し、健			人間の持つ恒常 引き出し、健康 に栄養、運動、 である。	を守るため	1
2	健康維持	ホメオスターシス(恒常性) 体液浸透圧			人間には、自分 しくみを知る	で体を治す	1
3	体の不調	どのような不調があるか知る	ó		疲労やストレス り不調を訴える		
4	_	体の不調とその原因			きないか考える。		1
5	症 状 別 原 因 と対処	肩こり			目の疲れ、冷え タイプ	、ストレス	1
6		頭痛			緊張性、片頭痛 険	、その他危	1
7		むくみ			「女性特有」多い	<i>V</i>)	1
8		冷え性			「女性特有」多い		1
9		便秘			肥満の原因や、 因	肌荒れの原	1
10	内臓	身体の器官(内臓)について	知る		内臓、器官がど きで、どこにあ の体に責任を持		
11	各種疾病	メタボリックシンドローム、 高血圧、梗塞などどのような 起こるかを知る			中高年以降起こ 気の原因と予防 る。		
12		生活習慣病チェック			日常生活習慣を	再確認	1
		血圧とコレステロール			サイレントキラ	<u> </u>	
13		動脈硬化/脂質異常症			動脈硬化が進行 引き起こす疾病:		1

14		糖尿病	糖尿病の合併症	1
15		通風	男性に多く食事管理	1
16		その他虚血性疾患	様々な場所で血管が詰まる	1
17		肥満	各疾病のリスクファクター となる。	1
18		日和見感染	抵抗力が弱まることで起こ る病気	1
19		精神疾患	心身症/うつ病/自律神経不 安定症/パニック障害	1
20		認知症	認知症の種類	1
21		自己免疫疾患膠原病(慢性関節リューマチ、全身 性エリテマトーデスなど)や橋本病など	常な細胞や組織に対してま で過剰に反応して攻撃し	1
22		エイズ(後天性免疫不全症候群)		1
23		危険因子 活性酸素/抗酸化物質/フィトケミカル/マルチプ ルリスクファクター等	原因をよく理解する	1
24		がん/HIV/	がん化する細胞	1
25		女性に起こりやすい、女性器官と特有の病気につ いて理解する。骨組しよう症/不定愁訴/貧血/	更年期以降女性のホルモン バランスがくずれ起こる病 気について知る。	1
26		男性、女性のホルモン周期と器官、妊娠	生殖器の違いと妊娠のしく みを理解	1
27		男性、女性のホルモン周期と器官、妊娠	生殖器の違いと妊娠のしく みを理解	1
28	神経	交感神経と副交感神経、脳と神経についてしくみ を学ぶ	言葉は聞いたことがあるが 理解できていない部分を理 解する。	1
29	ストレス	ストレスとは何か、ストレスの軽減、コントロー ルの方法について理解する(自律神経の働き含む)	ストレスの軽減についてア ロマテラピーが心理的に有 効であることを知る。	1
30	睡眠	健康を守るためには休養と睡眠が必要であり、睡眠についてのしくみを理解する。睡眠のサイクル、NON-REM睡眠の特色を知る。	神経との関係、人間にとって健康維持に大切な睡眠で あることを理解する。	1
31	運動効果	運動効果について理解する。 運動の種類と効果を知り、病気の予防と改善に活 かす。	病気を予防するうえでも、 生活の質を上げるうえでも 必要な知識を得る。	1
32	栄養	栄養バランスを理解する。 6大栄養素とは、カロリーとの関係など基礎的知識を得る。	人間が生きていくために食事の栄養不可欠であり、働きについて認識を持たせる。	1
33		各栄養素について	代謝、効果などについて	1
34	ダイエット	前回学んだ運動と栄養を活用し、健康的なダイ エットの正しい知識が得られるよう理解する。	学んだ知識を総括し、積極 的に健康管理でき、アドバ イスできるようにする。	1

35	皮膚	アロマテラピーが体内に浸透する経路として皮膚	日常のスキンケアアドバイ スができるようにする。	1
30	/X/FI	から侵入し血液循環する重要な組織である。	日常のスキンケアアドバイ スができるようにする。	1
36		皮膚の構造詳細	自分の体でありながら、 との体でありながらない。 が動図にありない。 が動図にかからなりのでのはないのでのできない。 を対したがでのではでいるができるができるができるができるできるできます。 を対していまする。 との色 がではないがではない。 での色 がではない。 でのというではない。 でのはないができない。 でのはないができない。 でのはないができない。 でのはないができない。 でのはないができない。 でのはないができない。 でのはないができない。 でのはないができない。 でのはないができない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるというではない。 でいるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるとい	1
		表皮と真皮		
37		皮膚トラブル/目肌タイプ		1
38		ケラチン メラトニン 保湿、弾力、はり、シミ、しわ等 コラーゲン、エラスチン、ヒアルロン酸		1
39	筋肉	筋肉について名称と位置正しく覚える	自分の体でありながら、どこでどうつながり、動くのか知らない。自分のはな動	
40		筋肉の動きと腱	を染めたり、自分の体を動 かし名と位置を覚えられる	1
41		肩こりに関する筋肉	よう指導。ボディトリート メントをするにあたり、筋	1
42	骨格	骨の役割と間接	肉や骨の位置、リンパを流 すために正しい知識を習得	
43		骨格について正しく覚える	する。	1
44	リンパ	リンパについて正しく覚える		1
45		ワークブック		1
その他				

教科名:	ビジネスマナー 1 (講	義)	通期	教科担任:山本総	全里子(実務)	経験教員)	
学科名:	アロマケアサポート科		コース:	1年	単位数:	3 単位	
授業のね	Sv	舞いを身に付け、	場の生活に適応でる	且み姿勢や職場と	135H		
目指す検	定·資格	目標 ビジネス検が 全日本現代作法協会 取得可能な検定			教材費	1,000円	
テキスト	教材	現代礼法本科教 定3級テキスト	科書 サクセス 印刷教材 動	ビジネス能力検 加画			
評価方法			レポート・課題で評 レポート・課題で評		その他		
時数	単元		授業内容(細目)		学	習上の留意点	実時数
1	作法の心姿勢	作 法 案 内 基 本 基本の姿勢	:精神 茶道と作	■法 伝統と躾	作法の歴史 を高めてレ	さは形から入り、心 いく学習を進めてい	5
	立居振舞	基本り安务			くことを理	単解する	
2	礼・おじぎの仕方	洋間での立ち方 注 洋間での座礼・立ち				ご学ぶことにより自 ∤につけ自分自身を	5
		洋間での歩き方 自己紹介			其木動作な	☆応用して美しい日	
3		靴の扱い 和室での立ち方 オ	礼・おじぎの仕方		常の動作を	シスムーズに行う・ シある日本人として	5
4	物の渡し方	持ち方、取り方、†				、親切で安全な渡 な全体で扱えるよう	5
5	茶菓 1	茶葉の種類 基本的な飲み方、	出し方		お茶とはど	んなものかを理解	5
6	自己表現 贈答と見舞心得	カラーコラージュ 贈答の心得 見舞の心得 返礼の心得			物は人間関 主の気持ち	方法を学ぶ・贈り 関係の潤滑油・送り を形に表すことを の具体的方法を学	5
7	包み方 受渡しの仕方	風呂敷の扱い・台位和紙の折型 水引・上書き・の 洋風プレゼント・コ 受渡しの仕方 上版	し カード・リボン		学び、日本 しさを理解	ぶ・たたみ方技法を X独自の美と奥ゆか なする・贈答のTP 接客の際の座席の ぶ	5
	会話心得	敬語			Oに応じて	図に表現する・TP ご言葉づかいを使い こ心のこもった対応	
8	通信 話し方	はがき 手紙 ビジ会話 スピーチ 紹介のしかた 名刺の扱い方	ジネス・レター)取ることで相手に 良い関係を築け	5
9	キャリアと仕事へのアプローチ 仕事の基本となる8つの 意識 コミュニケーションとビジネスマナーの基本	一番人別なりは鯛タ	客意識 識、時間意識 識 意識		の役割を担	ゝかわりの中で自分 ∃ったキャリア形成 チ来像をイメージす	5

	•			
		円滑なコミュニケーションのために	人と人とのつながりを大切に	
10	就業中のマナー	仕事中の態度と健康管理	する診断テスト・健康管理は 職場生活の基本を学ぶ	5
		出社から退社までの基本ルール	IMWEIT SET C.13	
	指示の受け方と報告・連	5W2Hの考え方	要件をまとめるコツや上司の	
11	船・相談 格・相談	指示を受けるポイント 報告の仕方	意図に従い効率的に行う	5
		中間報告・相談と、忠告の受け方		
		印象がよくビジネスにふさわしい話し方	相手の立場になってわかりや	
12	話し方と聞き方の基本	ビジネスの場にふさわしいことばづかい	すく、正しく聞くことは仕事	5
		聞き方の基本	の第一歩。	
	敬語の使い方	尊敬語と謙譲語の組み立て方		
	会議への出席とプレゼン	場面や人間関係に応じた敬語表現		
13	テーション	敬語の演習	正しい敬語の習得のため繰り 返し演習・目的に応じた会議	5
		会議の基本的な流れと意見発	の進め方	
		会議でのプレゼンテーションの基本		
			電話はビジネスの重要な	
14	電話応対	電話の受け方 電話のかけ方	ツール	5
17	电叫心外	電話の取りつぎと携帯電話のマナー	ネットによる対面授業	Ü
		訪問の基本マナー		
15	訪問のマナー	訪問先での面談の進め方	事前の準備から始まっている	5
		取引先とのつきあい 仕事関係でのつきあい		
	1	仕事は正確かつ計画的	業務の種類を知る	
		定型業務・非定型業務とマニュアル	情報の収集と整理	
16	仕事への取り組み	効率的・合理的な仕事の進め方	目的と手段を明確	5
		手帳の活用と名刺の整理		
	1	社会人としてのルールと企業倫理	組織 社会の一号しての点	
1 /	企業の責任とコンプライ	,	組織、社会の一員としての自 覚・自分の役割と組織目標の	5
11	アンス	会社組織	明確化・組織の色々の基本を 学ぶ	J
	1	会社の存在意義と株式会社の特徴	<u> </u>	
		パソコンは仕事のツール		
18	仕事とIT	電子メールの活用	仕事を効率良くするためには 不可欠。情報管理する・情報	5
		電子メールの書き方	の保護	
	レジラッチキャサート4	IT時代のビジネスセンスと個人情報保護	+	
	ビジネス文書の基本と社 内文書の書き方	ビジネス文書の意義と書き方	正確な伝達と共有	
	会社で扱う文書	わかりやすい文章の書き方		
		社内文書の特徴と基本型		
		社内文書の種類と作成例		
19		報告書の書き方	See the 1 2 and 2 decided	5
		社外文書の特徴と基本構成	証拠としての保存	
		社外文書の種類と作成例		
		社外文書の決まりごと		
		封筒・宛名の書き方と配送・通信サービス		
	1	社外文書の特徴と基本構成	+	
		社外文書の決まりごと	会社を代表して、先方に敬意	
20	会社で扱う文書	社外文書の種類と作成例	会社を代表して、先方に敬息を表し、正確に意向を伝える	5
		封筒・宛名の書き方と配送・通信サービス		
		インターネットによる情報収集	+	
21	メデイアと情報の収集	新聞の読み方と活用方法	メディアと欲しい情報を短時	5
∠ 1	/ / I / C IH +1X V / 4X 禾	新聞記事を読む webマーケティング	間に収集効率的な読み方	J
	+	表とグラフの役割と特徴	グラフと表の特徴	
22	情報の分析のための表と	表の読み方・作り方	数値把握が大切	5
44	グラフ			Э
	+	グラフの種類と作り方	数値のビジュアル化 経済の時代による変遷と価値	
		日本経済の基本構造と変化	観の変化	
23	業種・業界の知識	経済環境の変化と企業	企業のグローバル化、環境業	5
-	ZINIA ZINZI IZ ARIBA	性	種ごとの動向を知る	Ŭ
			•	

		さまざまな業種と近年の動き①②		
24	売上と利益 職場のルールと社会保 障・税金	企業活動の源泉は売上 売上・コスト・利益 就業規則と労働法 勤務条件と給与の仕組み 社会保障の種類と仕組み 税金の基礎知識 働き方改革	利益の大切さとコスト意識職場の基本的なルールを知る・ それぞれの言葉を理解する・ 労働条件を知る・生活の保障 の仕組みを知る	5
25	ビジネス用語の基本	最新の経済用語 良く使われる英語の略語	ニュース、新聞で聞く言葉を 理解する 略語が何を意味するか理解す る	5
26	漢字の用法	間違いやすい漢字、同音異義語		5
27	練習問題	言葉の用法		2
28	練習問題	ケース問題①	仕事のトラブル	1
29	練習問題	ケース問題②	新聞記事を読みとく	1
30	練習問題	ケース問題③	新聞記事を読みとく	1
その他				

教科名	名:マーケティン:	グ1 (講義) 	通期	教科担任:山本絵里子	(実務経験教員	■)		
学科名	名:アロマケアサ	ポート科コース	:	1年		単位数:		2単位
受業の	つねらい	れる仕組みを作る トからの商品開発 ティングは重要な	ことは社会に やショップ ^っ 基礎知識であ	・ケティングについて指導 とって重要なことであり。 マスター、起業を考える。 る。マーケティングの基本 ビジュアルマーチャンダ	、クライアン 上でもマーケ ごからwebの活	90Н		
目指す	└検定・資格	目標・な 取得可能な検定	: L					
テキス	スト・教材	知識ゼロからのマー 印刷教材	ーケティング <i>)</i> 50枚	入門 広兼憲史著		教材費		
評価力	万法		ンポート・課題ンポート・課題	_		その他		
時数	単元		授業	内容 (細目)		学習上の)留意点	実時数
1	マーケティングとは	ニーズ、ウォンツ、	さするのか?			問いかけによ 導入し、身近 うことを知らす	な課題だとい	2
2	フロモーション戦 略 ①ラジオ	①ラジオCMの特徴	女と課題の提示		これを知る	本校を選んだ		2
3		②ラジオCMの実際を③コピー、SE、ナレ④放送時間				事例を多く聞く	<	2
4		⑤作成				声に出して話っ	t	2
5	プロモーション戦	⑥ブラッシュアップ						2
6	略②テレビ	①ラジオCMとテレヒ ②本校CM案課題提示) 添わ た知る				2
7	②/レビ プロモーション戦 略 ②テレビ	0 1 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		SAMPA O. G. VII. 2)				2
8	マーケティング 3Cとは	顧客、競合、自社を	☆知る。			戦略の立案やに必要な知識を		2
9	STPとは	ターゲット、セグメ	ンテーション	· 、ポジショニング		市場と顧客のる。	関係を理解す	2
10	フロモーション戦 略 ②テレビ	自身が作ったCMの発	卷表			.90		2
11	マーケティング ミックス	4P、マーケティン	グの定義を知	る。		売れるための ということを		2
12	ワークシート	各自進める					11/1/	2
13	消費者心理について	顧客満足度を高める	ことの重要性	Eを知る。		売るためには配購買動機は何だり返りながらまける。	51時間目を振	
14	人の欲求の変化	人の欲求の変化(マ	ズローの欲求の	の5段階)を知る。				2
15		A I DMAの法則。		at Dollar	= 1.5 (1 m plan 5	S. 7 mile 11:		2
16		時代で変化してきた 方の基礎	LAISAS SIPP	Sなどの最新のウェブ戦略に		ネット時代の! 化を知る。	購買行動の変	2
17	ライフスタイル	消費者分析として購 イノベーター、オヒ		f、ライフスタイルがあるこ ˙ー、AIO	とを知る。	人が購入する。	こは	2
	情報の収集と分析		ーチ			データの種類と	と収集方法	2
19	ワークシート 自社と競合の分析	各自進める 市場地位における単 リーダー、フォロワ ニッチヤー		/ジャー		競争地位を知きない差別化	り、マネので	2
21	経営資源の配布	PPM Ł				自分を商品と動に生かすた		

			近に考える。	<u> </u>
22	自社環境分析	SWOT分析	現状を把握し具体的な戦略へ	2
23	ワークシート	各自進める		2
24	製品戦略のポイントは	製品とは「便益の東」	消費者ニーズに合わせた製 品を提供しつづけるために はどのようにしたら良いか	2
		製品の分類	考える	i .
25		製品ラインと製品ミックス	最適な製品の組合わせを考 える	2
		ライフサイクルを知る。	製品にも一生がある	
26		計画的陳腐化	どのように計画していくか	2
27	ブランド戦略	ブランドの定義と役割	ブランドの基本戦略	2
28		ナショナルブランドとプライベートブランド	主体はメーカーか流通側か	2
29	パッケージング	パッケージデザインと商品化、新製品の提供までの流れを知る。		2
30	新製品開発	新製品田誕生までのプロセス	開発手順を系統立てる	2
31	ワークシート	各自進める		2
32	価格戦略とは	価格がどのように決められるか		2
33		コストプラス法	コストに利益をプラス	2
34		需要志向と競争志向	値ごろ感と競合会社	2
0.5		上澄み吸収価格戦略	早めに利益を刈り取る	0
35		市場浸透価格戦略	低価格でシェア獲得	2
36		製品ミックス、端数価格、威光価格、割引	消費者心理に基づいた価格 戦略	2
37	ワークシート	各自進める		2
38	流通チャネル戦略	流通チャネルとは 流通チャンネル政策	川上から川下までの流通 チャネルを知り、卸、小売 店の役割を知る。	2
39		垂直的マーケティングシステム	統合されたシステムとして 機能	2
40		卸売業者、小売業者の役割	機能と分類	2
41	プロモーション戦 略とは	テレビ、ラジオ、ネットの他の戦略を知り、プロモーションミックスを行 う。	顧客が買いたくなるような 刺激づくりが重要であることを知る。その方法は1つで はいけない。	2
42		人的戦略、イベントなどの活用方法など具体的戦略を知る。		2
43	ワークシート①	各自進める	理解を深める	2
44	ワークシート②	各自進める	理解を深める	2
45	ワークシート③	各自進める	理解を深める	2
その他				

教科名	: 簿記1 (講義)		通期	教科担任:	梅津隆雄			
学科名	: アロマケアサポート科	٦.	ース :	1年	<u>=</u>	単位数:	女:	
授業の	ねらい		切な仕訳から財務 る。学習内容をも					
目指す	検定·資格	目標 取得可能な検欠	全経簿記	3級		教材費		
テキス	ト・教材	全経簿記能力	検定試験公式テキ	スト・問題集3歳	級			
評価方	法	レポート 検	定試験状況により	評価する		その他		
時数	単元		授業内容(細目)		学習上	この留意点	実時数
1	簿記の基本原理 (基礎概念、取引、勘 定、帳簿)	主要簿、補助領	貸借対照表との関係 奪 管理など前期の復習			前期の学習を	内容を復習	6
2	諸取引の処理	現金預金、売拮 品の処理	掛金・買掛金、手形	《、債権の譲渡、	引当金、商	練習問題を勢に慣れる	数多くき、問題	6
3	諸取引の処理	有形固定資産、	収益と費用、税金	の処理		練習問題を勢 題に慣れる	数多く解き、問	6
4	決算整理	当座借越の振 棚卸	替、商品棚卸、貸 侄	 見積り、減価償	却、貯蔵品	練習問題、i く解く	過去問題を数多	6
5	決算整理	収益・費用の前	前受け・前払い、未	似・未払い		重要な箇所7理解する	なのできちんと	6
6	精算表	精算表の作成					「箇所になるの 十分に取って練	6
7	精算表	精算表の作成					[箇所になるの 十分に取って練	6
8	決算整理後残高試算表	決算整理後残高	高試算表の作成				[箇所になるの 十分に取って練	6
9	振替処理		員益勘定への振替 刊益剰余金への振替	Ę			[箇所になるの 十分に取って練	6
10	株式会社会計	資本金(設立 利益剰余金 剰余金の配当	・増資)				[箇所になるの 十分に取って練	6
11	全経簿記検定対策	過去問題集を終	燥り返し解く			繰り返し問題	夏を解く	6
12	全経簿記検定対策	過去問題集を終	操り返し解く			繰り返し問題	夏を解く	6
13	全経簿記検定対策	過去問題集を終	操り返し解く			繰り返し問題	顕を解く	6
14	全経簿記検定対策	過去問題集を終				繰り返し問題		6
15	全経簿記検定対策	過去問題集を終	操り返し解く			繰り返し問題	夏を解く	6
そ の 他								

教科名	· 医療事務 1 (講義)	绘里子			
学科名	:アロマケアサポート科 1年	コース:	1・2年	単位数:	2 単位
授業の	ねらい	医科の診療報酬算定を	うる医療保険制度を理解する。 学び、医療事務職の基本知識を 対応できる知識まで到達する。	9 0 H	
目指す	検定・資格	目標 : 医科医療事務 取得可能な検定	答管理士(2年次)	教材費 28,000円	
テキス	ト・教材				
評価方	法	ソラスト:医科テキスト 医療事務管理士過去問題		その他	
時数	レポート・試験により評価する	授業	內容(細目)	学習上の留意点	実時数
1	医療保険制度	概要・医療保険制度の種 地域保険と職域保険	重類	複雑な医療保険制度の概要を 理解する	6
2	医療保険制度	後期高齢者医療制度 医療保険給付		前期高齢者と後期高齢者の違い 現物給付と現金給付の違いを明確にする。	
3	点数算定の原則 初診料 再診料	診療報酬の成り立ち・早 基本診療料の初・再診点		医療機関規模、年齢・受診時 間 注意	6
4	医学管理等 投薬 レセプト作成基礎	医学管理等 投薬:院内処方・院外処 レセプト作成の基礎を確		薬剤料計算に慣れる	6
5	レセプト作成問題 注射	基本診療料から注射まで	ごのレセプト作成	単元のつながりを理解。注射 の種類と算定方法	6
6	処置 リハビリ	処置点数の確認・時間の書き方	外等加算・酸素加算・レセプト	処置範囲 複数処置 薬価・ 酸素加算。レセプ記載等が複 雑化するので注意	6
7	在宅医療	往診・在宅自己注射指導	算管理料を中心に学ぶ	基本診療料と往診料の時間帯 に注意する	6
8	レセプト作成問題	疾患別リハビリの理解 処置リハビリまでのレセプト作	巨成	リハビリと処置の関係。レセ プト書きで処置点数を習得	6
9	検査(検体・生体) 病理診断	検体検査・生体検査 病理診断点数		疾患名と検査を組み合わることで、具体的な理解をする	6
10		エックス線診断核医学診	◇		6
11	画像診断	コンピュータ断層撮影診		複数の撮影診断の組み合わせ の点数算定	6
12	手術麻酔	手術点数・輸血、麻酔		注の加算と通則の加算の重複 時	6
13	精神科専門療法 ・放射線治療	手術レセプト作成。 精神科専門療法・放射緩	泉治療		6
14	外来レセプト作成	レセプト作成 診療報酬付随問題		算定ルールの理解度を確認	6
15	外来レセプト作成	レセプト作成 診療報酬付随問題		算定ルールの理解度を確認	6
その他					

教科名	名 : パソコン実習 1 (第	(智)	通期	教科担任:梅津 隆	逢雄(実務 紹	 圣験教員)	
学科名	名:アロマケアサポート	科	コース:	1年	単位数:		3 単位
授業の	りねらい	ずつ理解し	実務経験のある指導者 し、機能を実行するた) S試験検定取得を目標	めの操作方法を習得			
目指写	上検定・資格		c検定 MOS試験検欠		* /. 		
テキス	スト・教材	よくわかる &問題集 印刷教材	5マスターWord 2019 E	xpert 対策テキスト	教材費		
評価力	方法	試験 課題	夏により評価する		その他		
時数	単元		授業内容(細目)		学習上の留意点	実時数
1	文書の表示と管理	文章のズー ウインドウ 整列	・ムや分割 に文章を表示する			まざまな方法で保護、管 ごきるようにする。	4
2	文書の表示と管理	文章のズー ウインドウ 整列	・ムや分割 に文章を表示する			まざまな方法で保護、管 ごきるようにする。	4
3	文書の表示と管理		種類の変更で文章を送信する			まざまな方法で保護、管 ざきるようにする。	4
4	書式設定	フォトと段文章の移動				表を操作できるようにす ぎまな書式設定ができるよ	
5	書式設定	フォトと段文章の移動				表を操作できるようにす ざまな書式設定ができるよ	
6	書式設定	表作成 タブの設定	インデント 行間隔			文字を表に転換する。文 ☆操作できるようにする。	4
7	書式設定	表作成 タブの設定	インデント 行間隔			文字を表に転換する。文 :操作できるようにする。	4
8	書式設定	表作成 タブの設定	インデント 行間隔			文字を表に転換する。文 :操作できるようにする。	4
9	書式設定	表作成タブの設定	インデント 行間隔			文字を表に転換する。文 :操作できるようにする。	4
10	書式設定	箇条書き 段落番号				と設定し、文書の内容を整 こうにする。	4
11	書式設定	箇条書き 段落番号				と設定し、文書の内容を整 こうにする。	4
12	練習問題	練習問題を	:解く		理解を確認	思する。	4
13	練習問題	練習問題を	解く		理解を確認	まする。	4
14	練習問題	練習問題を	·解く		理解を確認	<u></u> 引する。	4
15	練習問題	練習問題を	·解く		理解を確認	<u></u>	4
その他							

教科名	:自主研究1 (講義)			通期	教科担任:	堀川栄	美子	
学科名	:アロマケアサポート 科		コース:		1年	単位数:		2 単位
授業の	ねらい	各自、自分	の学習目	標を設定し	深めていく。	6 0 H		
目指す	検定・資格	目標 取得可能な	検定			教材費		
テキス	ト・教材	学習内容に	-	なる。		1		
評価方	法	レポート	課題 検	定試験状況	により評価する	その他		
時数	単元		授業	内容(細目)		1	学習上の留意点	実時数
1	目標設定	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て検討する。	目標やテー	ーマについて計画を立て	4
2	目標設定	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て検討する。	目標やテー	ーマについて計画を立て	4
3	目標設定	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て検討する。	長期目標をを修正する	:見据えて短期・中期目標)。	4
4	課題について	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	長期目標をを修正する	·見据えて短期・中期目標)。	4
5	課題について	各自目標の設定 研究方法、計画、テーマについて進める。 長期目標を見据えて短期・中期目標 を修正する。		4				
6	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	長期目標をを修正する	・見据えて短期・中期目標	4
7	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	各自課題の)理解を深め、取り組む	4
8	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	確認をしながら各自課題の理解を深 め取り組む。		4
9	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	確認をしなめ取り組む	∵がら各自課題の理解を深 『。	4
10	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	確認をしなめ取り組む	こがら各自課題の理解を深 ♂。	4
11	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	確認をしな め取り組む	こがら各自課題の理解を深 『。	4
12	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについっ	て進める。	確認をしな め取り組む	こがら各自課題の理解を深 『。	4
13	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	確認をしな め取り組む	こがら各自課題の理解を深 『。	4
14	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、		ーマについて	て進める。	確認をしな め取り組む	こがら各自課題の理解を深 『。	4
15	総まとめ報告	達成度の確			-	総合的な仕達成度を自	:上げ 己評価する。	4
その他		•				•	•	

	: フィットネス実技1 (実: アロマケアサポート科	技)通期教コース:	科担任:山 ^ス 1年	本絵里子(実務経験教員) 単位数:	1 単位
授業の	ねらい	実務経験教員指導のもと ・体操、トレーニング等の正しいし、個々が健康維持増進の為に行え能を身に付ける。 ・レクリエーションスポーツの種類学習し、年齢、男女等の差を克服しの演習。	る知識・技 、ルールを	3 0 H	
目指す	倹定・資格	目標 取得可能な検定		教材費	
テキス	ト・教材				
評価方法	去	学期 最終授業時に実施する実技試 問、授業態度、出席状況を総合して記		その他	
時数	単元	授業内容(細目)		- 学習上の留意点	実時数
1	オリエンテーション	体を動かすことの大切さ		正しいフォームとシチュエーション	1
2	基本体操の名称と実技	ウォーキング(基礎の形)		正しいフォームとシチュエーション	1
3		スキップ等		正しいフォームとシチュエーション	1
4		ウォーキング(街に出る)		正しいフォームとシチュエーション 筋肉は拮抗して働く。普段意識して	1
5	ストレッチの技法と実技	拮抗する筋肉の動き 		使わないが部位ごとに感覚掴む 筋肉は拮抗して働く。普段意識して	1
6		自動的ストレッチ			1
7		他動的ストレッチ		筋肉は拮抗して働く。普段意識して 使わないが部位ごとに感覚掴む	1
8		静的ストレッチ		筋肉は拮抗して働く。普段意識して 使わないが部位ごとに感覚掴む	1
9		動的ストレッチ		筋肉は拮抗して働く。普段意識して 使わないが部位ごとに感覚掴む	1
10	アイソメトリックス	・自重負荷トレーニング (1人)		止まった状態で力を出す"のが「ア イソメトリックス」	1
11		・自重負荷トレーニング (2人)		止まった状態で力を出す"のが「ア イソメトリックス」	1
12		・フリーウェイト		止まった状態で力を出す"のが「ア イソメトリックス」	1
13		・マシーン		止まった状態で力を出す"のが「ア イソメトリックス」	1
14	アイソトニックス	身近な机やいす、ペットボトルなどを	吏う	動かしながら力を出す"「アイソト ニックス」	1
15	スピードトレーニング	反復横跳び 反射運動			1
16	最新トレーニングの実際	SAQトレーニング		スピード、アジリティ、クイックネ スは、ゼネラルスキルを構成する要 因で、これらを高めることで包括的 にゼネラルスキルを高める	
17		SAQトレーニング		スピード、アジリティ、クイックネ スは、ゼネラルスキルを構成する要 因で、これらを高めることで包括的 にゼネラルスキルを高める	
18		バランスボール		バランスボールを活用し体幹を整え る	1
19		バランスボール		バランスボールを活用し体幹を整え る	1
20		PNFトレーニング		身体に備わる「反射」を促通手技の 結果として反応させて神経、筋機能 の向上、各関節の可動域らの回復を 図る	1
21		PNFトレーニング		身体に備わる「反射」を促通手技の 結果として反応させて神経、筋機能 の向上、各関節の可動域らの回復を 図る	1
22	屋外におけるレクリエーショ ンスポーツ(ニュースポー ツ)	・フライングディスク(アルティメ _ン スクゴルフ等)	ハト、ディ	ニュースポーツを体験し、イベント 等で活用できるようになる	1
23	- /	・ターゲットバードゴルフ		ニュースポーツを体験し、イベント 等で活用できるようになる	1
24		・キックベース		ニュースポーツを体験し、イベント 等で活用できるようになる	1
25		・ソフトバレーボール		ニュースポーツを体験し、イベント 等で活用できるようになる	1
26		チュックボール 等		ニュースポーツを体験し、イベント 等で活用できるようになる	1
27	全身持久力運動	ランニング (フォームチェック)		糖と脂肪を燃やし心肺機能を増やす。	1
28		ランニング (長距離)			1
29		インターバルトレーニング			1

30	サーキットトレーニング	1
その他		

教科名	a : アロマテラピー2 (講義)		通期	教科担任:山本絵!	里子(実務経験教員)	1
学科名	3:アロマケアサポート科		コース:	2年	単位数:	2単位
授業の	かねらい	備え、安全 ができる能 販売に携わ	対員のもとアロマテラ 全面や法律面から正し ミ力を持ち、アロマ関 つり、一般の方々に安 ドバイスできるように	く社会に伝えること 連のショップなどで 全なアロマテラピー	90Н	
目指す	目指す検定・資格		た よ検定 ナチュラルビ	·		
テキス	、ト・教材	和製油セッ	アピー検定公式問題集			
評価力	7法		、験・レポート・課題 、験・レポート・課題		その他	
時数	単元		授業内容(細目)	学習上の留意点	実時数
1	アロマテラピーの基本	アロマテラ 実習 芳香	ピーを安全に使うため 浴	の注意と利用法	健康に活かし、安全 楽しむためにプロと て指導するために何 も注意を確認して く。	し 度 2
2		精油の安全 自己責任の	な使い方を順守 原則		パッチテスト、精油 取り扱い注意事項が かる	
3	アロマテラピーを利用する際の注意		生じた場合の対処 保存			2
4		注意すべき 病気による 子ども	対象者 禁忌/お年寄り/既往歴	/妊婦/	精油を使用する人の 康状態や体質、感受 などに注意を払うこ が必要	性。
5	基材	希釈濃度と	計算		個人の肌タイプや感性、使用時の体調、 用する部位や時間帯 どに応じて希釈濃度 決める	使 な 2
6	精油の伝達経路	血液循環に	よって全身に行きわた	る経路	芳香成分がどのよう 脳や身体に働くかの カニズムを学ぶ	
7		嗅覚による	伝達経路			2
8		呼吸、その	他		伝達経路としての脳と 皮膚の構造について音 位名称を知る	
9		脳のしくみ			1	2
10		皮膚の仕組	み			2
11	実習	クレイパッ	· Þ		ミネラルたっぷりの レイ (粘土) を使っ パックで、余分な皮 や毛穴の汚れを吸着 せて取り除く効果	た 脂 2
12	精油の特性	精油の科名	と学名 別名			2
13	精油の	抽出部位か	らの特性		性質の違い、共通性 理解する。	を 2
14	プロフィール		による特性			2
15		精油の化学 有機化合 精油の化学 化学性から	物とは 的分類(精油成分)		精油のそれぞれの香から受ける印象を大 にし、特色を覚える。	
16		ティートリ ベルガモッ	カモミール/フランキン ー/クラリセージ/ゼラ ト/グレープフルーツ/ ブラス/ジュニパーベリ	ニウム スイートマージョラ	各精油の特性を知り、 有益であるが危険なり 質をもつものがあるので、十分な知識をも	生 の
19		精油の特性	とプロフィールを一致	させる	たうえで扱う	2

21		ワークブック]	2
22	実習	香りで涼しさを演出する手法を学ぶ ハーブアレンジメント+保水ジェル+ミント	体感温度にも影響を及 ぼすことができる。よ り涼しさを演出する。	2
23	その他の香り	和製油を楽しもう 日本独自の香り ゆず ヒノキ 月桃等	産地で地方創生の産物 として活用されている ことを知る	2
24		キャリアオイルの種類と特性	どのような種類がある	2
25	キャリアオイルの特性	キャリアオイルの化学性 飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸	か、色、浸透性、粘性、酸化(ヨウ素価)	2
26	実習	ハープティーで香りを味わおう	ハープの香りを身体の 内側から楽しむ	2
27	アロマテラピーと	健康的な生活とは	QOLや恒常性を高める	2
28	食事	栄養・運動・休養について知る 食生活と栄養	身体の細胞を作り、それらが正しく働くようにするには 健康的な食生活が欠か	2
		食事の役割や、主な栄養素の働きについて 理解し、バランスのとれた食生活を送る	せない。	
29		学養と栄養素 5大栄養素	1	2
30		バランスの良い食事	1 1	2
31		必要なエネルギー	1 1	2
32	実習	アロマキャンドル 好みの香りとデザインのキャンドルで演出	虫よけキャンドルへの 応用	2
33	アロマテラピーと	運動の効果	健康を維持・増進する 助けとなるのが運動	2
34	運動	有酸素運動と無酸素運動 有酸素運動と無酸素運動	運動の違いや効果を知り、個人 の体力や目的に応じて 取り入れる	2
35		運動への取り入れ方	心身のコンディション 作りに活用されている	2
36		疲労と休養	休養や睡眠についての	2
37		睡眠 レム睡眠とノンレム睡眠 睡眠の質	体養や睡眠についての 理解を深め、疲労をた めない工夫をする	2
38	疲労と休養・睡眠	活用の仕方	体内リズムを整えるの に役立ち 快適な休養・睡眠のた めに、アロマテラピー を活用する。	2
39	生活習慣病	代表的な生活習慣病について	生活習慣病は重大な疾 患にもつながる。	2
40	ストレスとメンタルヘルス	ストレスとストレッサー	ストレス症状をやわら げ、心身のバランスを 整える	2
41	ライフステージと	女性の健康	ライフステージに合わ せたアロマテラピーで ストレスケアを行うこ	2
	健康	特に女陸の場合はライフステージによりホルモンの バランスが崩れる	とで、生活が豊かに楽しく。	
42	アロマテラピーの関連法規	医薬品医療機器等法/製造物責任法/ 消防法/景品表示法/医師法/獣医師法 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律/	専門の法律はないが、 代表的な関係する法律 を理解する	2
43	ワークブック	健康全般		2
その他				

教科名	B: ハーブ1 (講義)	通期	教科担任:堀川	栄美子	
学科名	3: アロマケアサポート科	コース:	2年	単位数:	2 単位
授業の	りねらい	ハーブから機能成分を取り出しな方法を学ぶ。ハーブでの身体、 別活用方法を理解し楽しみなが 活用できるようにする。	心に作用する症状	9 ОН	
目指す	一検定・資格	目標 取得可能な検定 メディカルハーブ検定テキスト		教材費	
テキス	く ト・教材	メディカルハーブ検定テキスト 印刷資料			
評価力	7法	レポート、課題 検定試験状況	こより評価する	その他	
時数	単元	授業内容(細目)		学習上の留意点	実時数
1	メディカルハーブの歴史	メディカルハーブとは		古代ギリシア・ローマの医学 から近代薬学、総合胃腸まで の流れをつかむ。	6
2	ハーブ	15種類のハーブ		ハーブ名を覚える。 主成分、主な作用、特徴を理 解できるよう覚える。	6
3	ハーブ	15種類のハーブ		ハーブ名を覚える。 主成分、主な作用、特徴を理 解できるようにわかりやすく 覚える。	6
4	ハーブ	15種類のハーブ		ハーブ名を覚える。 主成分、主な作用、特徴を理 解できるようにわかりやすく 覚える。	6
5	ハーブ	15種類のハーブ		ハーブ名を覚える。 主成分、主な作用、特徴を理 解できるようにわかりやすく 覚える。	6
6	ハーブの機能と 仕組み	心身ケアに使われるハーブ 抗酸化作用		ハーブを体内に入れたときの 作用効果、働きを知る。	6
7	ハーブの機能と 仕組み	心身ケアに使われるハーブ 抗酸化作用		ハーブを体内に入れたときの 作用効果、働きを知る。	6
8	ハーブの機能と 仕組み	生体防御機能調節作用		ハーブを体内に入れたときの 作用効果、働きを知る。	6
9	ハーブの機能と 仕組み	抗菌・抗ウイルス作用		ハーブを体内に入れたときの 作用効果、働きを知る。	6
10	ハーブの機能と 仕組み	薬理作用		ハーブを体内に入れたときの 作用効果、働きを知ってもら う。	6
11	ハーブの機能と 仕組み	栄養素の補給		ハーブを体内に入れたときの 作用効果、働きを知る。	6
12	機能と仕組み	さまざまな成分と作用		ハーブに含まれている成分を 知る。5つの代表的な動きを 繰り返し覚える。	6
13	機能と仕組み	さまざまな成分と作用		ハーブに含まれている成分を 知る。5つの代表的な動きを 繰り返し覚える。	6
14	検定試験問題	過去問題集を繰り返し解く		繰り返し問題を解く。	6
15	検定試験問題	過去問題集を繰り返し解く		繰り返し問題を解く。	6
その他					

教科名	名:健康学2(講義)		通期	教科担任: 山本絵里子(実務経験教員)	
学科名	3: アロマケアサポー	卜科	コース:	2年	単位数:	2単位
授業0	つねらい	康管理や病		■ り器官、構造を良く知り、健 ピーを上手に活用し健康に役 スできる知識を学ぶ。		
目指す	├検定・資格	目標 アロ アロマセラ 取得可能な		ラクター -	*/_++ ==	
テキス	スト・教材		ピーインストラクター 通カリキュラム」「狐	ー、アロマセラピスト公式テ 虫自カリキュラム」	教材費	
評価力	万法		験・レポート・課題		その他	
時数	単元		授業内容(細目)	学習上の留意点	実時数
1	健康学	健康とは 健康的な生	活とは		健康の定義と本人、外部環境、生活習慣による3つの要 因で管理	
2 3 4 5 6 7	栄養	タンパク質 脂質 中性 ビタミン ミネラル 健康的食生	糖質、食物繊維 必須アミノ酸 BCA 脂肪、コレステロー/ 代謝と吸収の関係 身体の機能調整への後	レ、リン脂質	健康管理において大切な食生活を栄養素ごと確認する 成長発達と食生活のポイント	1 1 1 1 1 1
9	ワークシート	ライフステ	ージと食生活			1
	運動	運動効果と運動エネル			運動は大切あるが量や質が適 切でないと疲労やけがなど引 き起こす。	
11		疲労と休養	:		疲労のメカニズムを理解し休 養の必要性を学ぶ	1
12	疲労と休養	睡眠の質	概日リズムと睡眠障害	E	不眠症、過眠症、睡眠時随伴 症 睡眠時無呼吸症候群等	1
13	疲労と休養	睡眠 睡眠の質	概日リズムと睡眠障害	E		1
14			肪型 皮下脂肪型 クシンドローム、ロコ	モシンドローム	肥満の種類と原因	1
15			と正しい肥満の知識 型 洋梨型 隠れ肥	満	肥満の型別特徴	1
16		正しい減量	法		どのような方法があるか正し くしる。	1
17	健康管理	カロリー計	算 食事の計算		摂取カロリー計算と消費カロ リー、基礎代謝のバランスを とる	
18		運動強度力	ロリー計算		運動強度の計算方法	1
19		身体活動の	評価(自分)		身体活動の評価を行い、過多 の運動や減量とならず、病気 予防や健康管理に役立てるア	1
20		身体活動の	評価(他者)		・ドバイスできるようになる	1
21		恒常性			アロマテラピーは視床下部、 恒常性に影響を及ぼす	1
22		身体の発生細胞 組織				1
23		呼吸器系			I	1

24		呼吸器系		1
25		消化器系		1
26		TI VI D BH Z IV		1
27 28		泌尿器系		1
	解剖生理学		身体の基本構造、機能につい	1
30	.,,	循環器系	て学習する	1
31		神経系		1
32				1
33		内分泌系		1
34				1
36		免疫系		1
37		感覚器系		1
38		便排泄のメカニズム	水分調整について日々の管理	1
39		排尿のメカニズム	の知識	1
40	ワークシート			1
41		微生物の種類と病原体	 感染症とはどのようなもの か。 感染症の予防、病原	1
42	衛生管理	感染と感染経路	体の防除法を学び、自身の	1
43			健康管理を大切にし、受け 手に適切なアドバイスを行	
444		アロマテラピートリートメントにおける衛生管理	j	1
45	ワークシート			1
その他				
læ.				

健康学

1 公 世界の大り一方中、別場、科学 として身に付ける 2 訪問 効作と会話の実質をの基本とビジネスの類的生を対象する。 中枢家庭での基本とビジネスの類似を対象する。 3 応数 数件と会話の実習を含まる。 生の変配での基本とビジネスの数が上の記事する。 4 茶業 菓子の種類 日本系の違いによる入れ方の活業といるようにのようなもので分類されているかが表しているからないと変なされているかが表しているから、 5 連続動作 企業の表習 基本動作を連続して実生活に定用できるように表するといる。 6 連続動作 学室での実習 基本動作を連続して実生活に定用できるように 7 室内空間 北本動作を連続して実生活に定用できるように 8 宿泊 泊泊のマナー・ホテル・旅館・他家 最後するために必要な関係。 9 日本文化と他国の文化 日本人や他国の人々が心の動り所や宗教が文化に変わるとい間のマナー・とのように反映をおれているからように要素をは関からからからからからからからからからからからからからからからからからからから		:絵里子(実務経験教員)	教科担任:山本	通期		(講義)	ネスマナー 2	ビジネ	教科名:	
び来のねるい ナー、ビジネスに必要と影響が響楽、プレインテーションをからの地域を持ち、の間できながらればの方が、たぼりが体を行うの問題を、およびエレトリーシートを書くために口口が体、能力が体を行うの問題を、およびエレトリーシートを書くために口口が体、能力が体を行うの関係を発力の関係を発力の関係を発力を発力して、対して、変数とのです。	2 単位	単位数:	2年	S FD KM	コース:FS	———— 斗	アサポート科	アロマケブ	学科名:	
日指す検定・資格		9 ОН	■祭、プレゼン ♪。求職のため	要な冠婚葬 句上を目指で ントリーシー	ジネスに必 ⁄スキルの向 およびエン	ナー、ビジテーション の履歴書、) V V	受業のねら	
		教材費	作法協会 奥伝	全日本現代作	·検定 <i>술</i>			ご・資格	目指す検定	
評価方法 機構 数験・レポート・課題 その他 1 公 徳 公共のマナー 衛中、劇像、料率 一般的な公主のマナーを利用さして表に行ける 2 訪 別 が高から降去まで 物作と会話の実習含む 第いを運動する 一般家庭での基本とビジネスの 意いを運動する 3 応 後 別迎えから気着りまで 動作と会話の実習含む 第十分の選択となどがよるの 集いを運動する 自然をの来来とビジネスの 意いを運動する 4 素 菜 菓子の種類 第子の種類 第子の種類 第子の種類にはどのようなもの で分類されたいるか 5 連続動作 神室での実習 球の間の拝見の仕方 基本動作を主統して実生活に足 用できるように 過去して実生活に足 用できるように 編記を快適にするための工夫 投資するためらように 利用できるように インテリアとレイアウト 第二本の企業 第上 インテリアとレイアウト が変 大力の高末 からの 基本知識おおる インデリアとレイアウト が変 が返す 大力の高さ かった から 本人を他国の人々がたの 限り所や宗教が文化に ジカとま 不知の おかる から から ない でから ない でき ない でい こと いき ない でい から ない でき ない でい こと いき ない でい こと いき る か でい でい ま ない でい ない でい ま ない でい でい ま ない でい ま ない でい ま ない でい でい ま ない でい ま ない でい ま ない でい でい ま ない ま な			科	専科、師範	作法協会	全日本現代		教材	テキスト・	
2 徳		その他				,.			平価方法	
1 次 第 公共のマラー 四平、別場、科子 として身に付ける 2 訪問 問題	実時数	· 学習上の留意点		內容 (細目)	授業内		元 元	単元	時数	
1	2	一般的な公共のマナーを利用者 として身に付ける		劇場、料亭	一街中、	公共のマナ	徳	公	1	
一	2	一般家庭での基本とビジネスの 違いを理解する					問	訪	2	
「	2	一般家庭での基本とビジネスの 違いを理解する					接	応	3	
2		日本茶の違いによる入れ方の違 い			力 実習	煎茶の入れ				
10 理統動作 作室での実習 展本動作を連続して実生活に見用できるように 基本動作を連続して実生活に見用できるように 基本動作を連続して実生活に見用できるように 不定内空間 部屋を快適にするための工夫 接案するために必要な温度、温度、レイアウトの工夫をするための基本知識を知る インテリアとレイアウト 一般客としての宿泊のマナーを	2	菓子の種類にはどのようなもの で分類されているか			į	菓子の種類	菓	茶	4	
10 理報期件 拝童での美音	2	基本動作を連続して実生活に応 用できるように)問の拝見の	習 床の	和室での実	動作	連続動	5	
7 室内空間 度、レイアウトの工夫をするための基本知識を知る 8 宿 泊 宿泊のマナー ホテル・旅館・他家 一般客としての宿泊のマナーを知る 9 日本人や他国の人々が心の拠り所や宗教が文化にどのように影響しているか 古来より大切にしてきた精神と文化は何かを知り、マナーにとかように影響しているか 10 愛婚葬祭とは 年中行事の色々 海外と日本の行事の違い 11 席順 和室洋室の上座下座 11 席順 上座下座のルールを知ることにより部屋が変わってもどの場所が判断できるようにする 12 茶 薬 2 茶びつは旅館で使うもの、とりライメージではなく、実用的なものとして正しく使う 13 葬 の章 14 拝社・拝み方 年忌供養 15 冠 の章 16 長寿の祝い 新築披露 17 祭 の章 17 祭 の章	2	基本動作を連続して実生活に応 用できるように			習	洋室での実	動作	連続動	6	
8 信 相 指わのマケー ホケル・旅館・他家 知る 9 日本文化と他国の文化 日本人や他国の人々が心の拠り所や宗教が文化に どのように反映されているか 古来より大切にしてきた精神と文化は何かを知り、マナーにとのように反映されているか。 10 冠婚葬祭とは 団かたことがある。		接客するために必要な湿度、温 度、レイアウトの工夫をするた めの基本知識を知る					空間	室内空	7	
9 日本文化と他国の文化	2	一般客としての宿泊のマナーを 知る	他家	・ル・旅館・	ー ホテ	宿泊のマナ	泊	宿	8	
10 冠婚葬祭とは 年中行事の色々 海外と日本の行事の違い 上座下座のルールを知ることに 上座下座のルールを知ることに より部屋が変わってもどの場別 か判断できるようにする 茶 菓 茶びつの扱い 実習 茶びつは旅館で使うもの、というイメージではなく、実用的なものとして正しく使う 13 葬 の 章 弔問から告別式 仏式・神式・キリスト教の違い 14 拝社・拝み方 年忌供養 服装 臨終から葬儀までの準備 15 冠 の 章 人生行事 出産から成人式 折々の慶祝行事 16 長寿の祝い 新築披露 様々な祝い 伝統行事 年中行事 (催し方・祝い方) 企業イベントとしても活用する	2	文化は何かを知り、マナーにど	文化と他国の文化 「中本人や他国の人々が心の拠り別や示教が文化に」 「文化と他国の文化 「いる」 「いる」		日本文化と他	9				
11 席順 和室洋室の上座下座 より部屋が変わってもどの場所が判断できるようにする 12 茶 菓 茶びつは旅館で使うもの、というイメージではなく、実用的なものとして正しく使う 13 葬 の 章 弔問から告別式 仏式・神式・キリスト教の違い 14 拝社・拝み方 年忌供養 服装 臨終から葬儀までの準備事 15 冠 の 章 人生行事 出産から成人式 折々の慶祝行事 16 長寿の祝い 新築披露 様々な祝い 17 祭 の 章 伝統行事 年中行事(催し方・祝い方) 企業イベントとしても活用する	9	冠婚葬祭とは聞いたことがある が何かわからない→各々の行事 の意味とどのようなものかを知 る)色々	年中行事 <i>の</i>	祭とは	冠婚葬祭とは		
12 茶 菓 茶びつの扱い 実習 うイメージではなく、実用的なものとして正しく使う 13 葬 の 章 中間から告別式 仏式・神式・キリスト教の違い 14 拝社・拝み方 年忌供養 服装 臨終から葬儀までの準備 15 冠 の 章 出産から成人式 折々の慶祝行事 16 長寿の祝い 新築披露 様々な祝い 17 祭 の 章 伝統行事 年中行事(催し方・祝い方) 企業イベントとしても活用する		上座下座のルールを知ることに より部屋が変わってもどの場所 か判断できるようにする			上座下座	和室洋室の	順	席順	11	
14 拝社・拝み方 年忌供養 服装 臨終から葬儀までの準備 15 冠 の 章 人生行事 出産から成人式 折々の慶祝行事 16 長寿の祝い 新築披露 様々な祝い 17 祭 の 章 伝統行事 年中行事(催し方・祝い方) 企業イベントとしても活用する	2	茶びつは旅館で使うもの、とい うイメージではなく、実用的な ものとして正しく使う		·習	iい 実	茶びつの扱	菓	茶	12	
15 冠 の 章 人生行事 出産から成人式 折々の慶祝行事 16 長寿の祝い 新築披露 様々な祝い 17 祭 の 章 伝統行事 年中行事(催し方・祝い方) 企業イベントとしても活用する	2	仏式・神式・キリスト教の違い			別式	弔問から告		の章	13 葬	
15 で の 草 八生行事 事 16 長寿の祝い 新築披露 様々な祝い 17 祭 の 章 伝統行事 年中行事(催し方・祝い方) 企業イベントとしても活用する	2	服装 臨終から葬儀までの準備		忌供養	方 年	拝社・拝み			14	
16 長寿の祝い 新築披露 様々な祝い 17 祭 の 章 伝統行事 年中行事(催し方・祝い方) 企業イベントとしても活用する	2	出産から成人式 折々の慶祝行 事				人生行事		の章	15 冠	
	2			選	新築披	長寿の祝い			16	
18 人前での話し方 日堂会話 大勢の前で上がらずに印象よく話す スピーチのポイント	2	企業イベントとしても活用する	い方)	(催し方・祝	年中行事(伝統行事		の章	17 祭	
16 Mile On Charles Continued and Continued a	2	スピーチのポイント	す	印象よく話	上がらずに	大勢の前で	日常会話	前での話し方	18 人	
19 演出法 もてなしの演出 (和風・洋風)	2			1風・洋風))演出 (和	もてなしの		出法	19 演员	

28 29 エレガン 30 31 32	が方	装飾結び 作業結びふろしきの包み方 薄茶のたて方 冷たい抹茶 聞香 (灰手前・香手前) 掛軸巻物 屏風 硯箱 基本のルール ボディランゲジー五ケ国語日常会話 パーティーの種類 服装おしやれ 写真 表情・ポーズ 自己点検のためのアンケート	縁を結ぶ、心を包む 日本伝統文化を知る 知っていれば自由な行動ができる 国際人として国による表現の違い、言葉を理解する 国際人としてパーティーの目的に合った振る舞いができる より良い印象づくり 受講生が無意識に考えていることを聞き、自己点検評価を進め	2 2 2 2 2 2 2 2	
23	ハ方 ナー ィーのマナー	聞香 (灰手前・香手前)掛軸巻物 屏風 硯箱基本のルールボディランゲジー五ケ国語日常会話パーティーの種類服装おしやれ写真 表情・ポーズ	知っていれば自由な行動ができる 国際人として国による表現の違い、言葉を理解する 国際人としてパーティーの目的に合った振る舞いができる より良い印象づくり 受講生が無意識に考えているこ	2 2 2 2 2 2	
23	ハ方 ナー ィーのマナー	聞香 (灰手前・香手前)掛軸巻物 屏風 硯箱基本のルールボディランゲジー五ケ国語日常会話パーティーの種類服装おしやれ写真 表情・ポーズ	国際人として国による表現の違い、言葉を理解する 国際人としてパーティーの目的に合った振る舞いができる より良い印象づくり 受講生が無意識に考えているこ	2 2 2 2 2 2	
24 物の扱い 25 国際マナ 26 アーティ 28 エレガン 30 ヨーカー 31 コーカー 32 ヨーカー 33 ヨーカー 34 ヨーカー 35 コーカー 36 コーカー 37 コーカー 38 コーカー 37 コーカー 38 コーカー 37 コーカー 38 コート 37 コーカー 38 コート 37 コーカー 38 コート 37 コート 38 コート 38 コート 39 コート 30 コート 31 コート 32 コート 33 コート 34 コート 35 コート 36 コート 37 コート 38 コート 38 コート 39 コート 30 コート 31 コート 32 コート 33 コート 34 コート 35 コート 36 コート 37 コート 38 コート 38 コート 39 コート 30 コート 31 コート 32 コート 33 コート 34 コート 35 コート 36 コート 37 コート 38	ナー	掛軸巻物屏風硯箱基本のルールボディランゲジー五ケ国語日常会話パーティーの種類服装おしやれ写真表情・ポーズ	い、言葉を理解する国際人としてパーティーの目的に合った振る舞いができるより良い印象づくり受講生が無意識に考えているこ	2 2 2 2 2	
25 国際マナ 26 アパーティ 28 エレガン 30 エレガン 31 32 自分を知 31 32 自分を知 35 35 36 37 38	ナー	基本のルールボディランゲジー五ケ国語日常会話パーティーの種類服装おしやれ写真 表情・ポーズ	い、言葉を理解する国際人としてパーティーの目的に合った振る舞いができるより良い印象づくり受講生が無意識に考えているこ	2 2 2 2	
国際マナ 26 27 28 29 エレガン 30 31 32 33 自分を知 34 35 36 37 38	ィーのマナー	ボディランゲジー五ケ国語日常会話 パーティーの種類 服装おしやれ 写真 表情・ポーズ	い、言葉を理解する国際人としてパーティーの目的に合った振る舞いができるより良い印象づくり受講生が無意識に考えているこ	2 2	
27 28 29 エレガン 30 31 32 33 自分を知 34 35 36 37 38		パーティーの種類 服装おしやれ 写真 表情・ポーズ	国際人としてパーティーの目的に合った振る舞いができる より良い印象づくり 受講生が無意識に考えているこ	2	
パーティ 28 29 エレガン 30 31 32 33 自分を知 める 34 35 36 37 38		服装おしやれ 写真 表情・ポーズ	に合った振る舞いができる より良い印象づくり 受講生が無意識に考えているこ	2	
29 エレガン 30 31 32 33 自分を知める 34 35 36 37 38	ノスを磨く	写真 表情・ポーズ	より良い印象づくり 受講生が無意識に考えているこ		
30 31 32 33 自分を知める 34 35 36 37 38	ノスを磨く		受講生が無意識に考えているこ	2	
31 32 33 自分を知める 34 35 36 37 38		自己点検のためのアンケート			
32 33 自分を知める 34 35 36 37 38	自己点検のためのアンケート		るための資料	2	
33 自分を知める 34 35 36 37 38		過去の自分を振り返ろう	自己分析	2	
35 36 37 38	33 自分を知り、仕事への意欲を高める	頑張ったこと力を入れたこと		2	
34 35 36 37 38		自己分析STEP1-3 自分を知る		2	
35 36 37 38				2	
36 37 38		ワークシート		۷	
36 37 38		コミュニケーション能力/分析力			
37		管理/遂行能力/計画/企画力 社会的自己分析			
37		自分の能力			
38		会社探しワークシート_タテヨコナナメ		2	
		志望動機作成チェックリスト	目標を定めて自分を表現する	2	
39		自己PRを考えるワークシート		2	
		自己PR補強ワーク[1]		2	
40		履歴書、エントリーシート作成	ワークシートをもとに	2	
41		顔の表情 目線 首 笑顔	視覚的印象を上げる	2	
42		発声 発語	早口言葉 活舌	2	
43 プレゼン		声の出し方 色 表現、	音としてのメッセージ	2	
44	ノテーションスキル		文章構成と速さ	2	
45	ノテーションスキル	メッセージの構成			

教科名	i: 簿記2 (講義)	通期	教科担任:梅津隆	::梅津隆雄			
学科名	i:アロマケアサポート和	コース:	2年	単位数:			
授業の	ねらい	適切に仕訳をすることから なるまでの指導授業を行う。 受験を基礎にして、日商簿 す。	1年次の全経簿記検定	1 0 0 11			
目指す	検定・資格	目標 日商簿 取得可能な検定	記検定3級	教材費			
テキス	ト・教材	日商簿記ゼミ 教本・問題演	音習 3級 他				
評価方	· 法	レポート・検定試験状況によ	:り評価する	その他			
時数	単元	授業内容(約	細目)	学習上の留意点	実時数		
	簿記の基礎	仕訳と転記・試算表の種類		仕訳・転記のルールを理解			
1	期中取引の仕訳	1. 現金取引		総勘定元帳への転記は混乱しや すいので注意			
		2. 銀行預金取引					
		3. 小口現金取引					
2	期中取引の仕訳	4. 商品売買取引		分記法・3分法の違いを理解する。			
		5. 掛け取引					
3		6. クレジット売掛金		2級の範囲が格上げになったと ころもあるので注意			
	期中取引の仕訳	7. 手形取引					
		8. 有形固定資産取引					
4		9. その他の債権・債務取引		(m)) // == 1) A) , a ~ (+ 77)	10 83		
	期中取引の仕訳	10. 税金の処理		細かい仕訳が多いので練習「 を多く解く	^{刊題} 12		
		11. 訂正仕訳					
5	株式会社の会計	株式会社の設立・剰余金の配	当と処分	決算整理~精算表は数多く	東習 12		
0	決算・決算整理	決算手続き~収益・費用の未り	収・未払い	問題を解く	12		
6	決算・精算表	精算表の作成		決算整理〜精算表は数多く約 問題を解く	東習 12		
-	決算・主要簿の締切り	総勘定元帳の各勘定口座の締	め切り	√+77 HH H	10		
7		仕訳帳の締め切り		練習問題を多く解く	12		
8	決算・貸借対照表、損益 算書の作成	計貸借対照表の作成		もっとも重要な箇所なので かり説明し、理解する	しっ ₁₂		
		損益計算書の作成					
9	伝 票	3 伝票制		練習問題を多く解く	12		
9	仏宗	伝票からの転記					
10	日商簿記検定試験対策	過去問題集を解く		繰り返し問題を解さ、問題に る	12		
11	日商簿記検定試験対策	過去問題集を解く		繰り返し問題を解さ、問題に る	12		
12	日商簿記検定試験対策	過去問題集を解く		裸り返し問題を解さ、問題に る	12		
13	日商簿記検定試験対策	過去問題集を解く		繰り返し問題を解さ、問題に る。	12		
14	日商簿記検定試験対策	過去問題集を解く		繰り返し問題を解さ、問題に る。	12		
15	日商簿記検定試験対策	過去問題集を解く		繰り返し問題を解さ、問題に る	買が 12		
その他							

	: 医療事務 2(講義)		通期	教科担任:山本総	1			
学科名	: アロマケアサポート科		-ス:	2年	単位数:	2 単位		
受業の	ねらい	1年次の外来診 ぶ。病院・有床 ベルまで到達す す。	療を基本にして、 診療所の診療報酬 る。また、医療事	入院診療について生間 開算定に対応できるに 野務管理士合格を目打	学 自 90H			
目指す検定・資格		目標 : 医科医療事務管理士						
日1日9	快足"貝俗	取得可能な検定						
		ソラスト:医科	テキスト1~4/	教材費				
テキス	ト・教材	医療事務管理士過去問題集 診療点数早見表						
		医療秘書検定3	級問題集①②					
評価方	法	レポート 試験	検定試験状況に	こより評価する	その他			
時数	単元		授業内容(細目)		学習上の留意点	実時数	
1	外来診療 レセプト作成	1年次の外来診	療学習の復習を行	テ う。			6	
2	外来診療 レセプト作成	1年次の外来診	療学習の復習を行	テ う。			6	
3	外来診療 レセプト作成	1年次の外来診	療学習の復習を行	テ う。			6	
4	入院料	入院基本料・各	種			日数が点数に影響する 数数え違いに注意する	6	
5	入院料	特殊な入院料(外泊・再入院)		入院日数 雑になる <i>0</i>	6		
6	入院に係る特掲診療料	入院時に独自の	算定を行う点数		外来・入	院での違いを意識して	6	
7	レセプト作成問題	入院 レセプト	作成		外来との	違いを意識して算定す	C	
7	(入院)	各種加算、特掲	診療算定を理解す	ーる	る	6		
8	レセプト作成問題	入院 レセプト	作成		外来との	外来との違いを意識して算定す		
Ü	(入院)	各種加算、外泊	、再入院等のケー	ースを理解する	3		6	
9	レセプト作成問題	入院 レセプト	作成		外来との	違いを意識して算定す	6	
3	(入院)	各種加算、外泊	、再入院等のケー	ースを理解する	る		0	
10	レセプト作成問題	入院 レセプト	作成		外来との	違いを意識して算定す		
10	(入院)	各種加算、外泊	、再入院等のケー	ースを理解する	る			
11	医療事務管理士	実試験時間で問	題集を解く。			と内容量のバランスを	6	
11	問題集 I	学科1時間 実	技3時間		確認。		0	
12	医療事務管理士	実試験時間で問				内で解き終わることを	6	
	問題集Ⅱ	学科1時間 実			目指す			
13	医療事務管理士 問題集Ⅲ	実試験時間で問 学科1時間 実	題集を解く。 技3時間		所定時間 目指す	内で解き終わることを	6	
	医療事務管理士	実試験時間で問				→ マタフォ かよっファ しょ		
14	問題集IV		技3時間		所定時間目指す	内で解き終わることを	6	
	医療事務管理士	実試験時間で問			所定時間!	内で解き終わることを	^	
15	問題集V	学科1時間 実	技 3 時間		目指す		6	
そ の 他	学習途中でのレポート提出	日を求める						

教科名	: パソコン実習 2	(実習)	通期	教科担任:	梅津隆雄	(実務経験教員)				
学科名	: アロマケアサポー	卜科	コース:	2年	単位数:	:	2 単位			
授業の	ねらい	基本操作を コンピュー	E務経験のある指導の :習得する。 -タを使いこなすため IOSの学習に取り約	うのリテラシーを	60H					
目指す	検定・資格	目標 取得可能な	·検定 MOS試験							
テキス	ト・教材	よくわかる スト&問題 印刷教材	マスターWord 2019 集	Expert 対策テキ	教材費					
評価方法	去	レポート・	検定試験状況により	評価する	その他	その他				
時数	単元		授業内容(細目)			学習上の留意点	実時数			
1	レイアウト	ページのレ	イアウトをする。			を設定し背景にグラデーションな 没定できるようにする。	4			
2	レイアウト	ページのレ	イアウトをする。 景			景に図を透かして表示できるよう テキストボックスの挿入。	4			
3	レイアウト		イアウトをする。		罫線を設定	定し、 挿入 削除を行う。	4			
4	レイアウト	ページのレ	イアウトをする。		日付や時刻	刻を挿入できるようにする。ヘッ ッダーの編集、削除。	4			
5	資料作成①	練習問題を	作成する		学習したりし解く。	内容確認のため練習問題を繰り返	4			
6	資料作成②	練習問題を	作成する		学習したにし解く。	内容確認のため練習問題を繰り返	4			
7	図や画像の挿入		サイズトリミング			写真やイメージスキャナーで取り ラストや画像を文章に挿入できる る。				
8	図や画像の挿入	図	サイズトリミング		図形 ワードア-	ートを挿入する。	4			
9	図や画像の挿入	グラフィッ グラフィッ			デザイン性	生の高い図解を学ぶ。	4			
10	資料作成③	練習問題を	作成する		学習したにし解く。	内容確認のため練習問題を繰り返	4			
11	資料作成④	練習問題を	作成する		学習したにし解く。	内容確認のため練習問題を繰り返	4			
12	資料作成⑤	練習問題を	作成する		学習したりし解く。	内容確認のため練習問題を繰り返	4			
13	資料作成⑥	練習問題を	作成する		学習したりし解く。	内容確認のため練習問題を繰り返	4			
14	資料作成⑦	練習問題を	作成する		学習したりし解く。	内容確認のため練習問題を繰り返	4			
15	資料作成⑧	練習問題を	作成する		学習したF し解く。	内容確認のため練習問題を繰り返	4			
その他										

教科名	: 教科名 自主研究 2 (訂	構義)	通期	教科担任: 堀	川栄美子 ————————————————————————————————————		
学科名	: アロマケアサポート	科	コース:	2年	単位数:		
受業のオ	25N	各自、自分	分の学習目標を設定し	架めていく。	6 0 H		
目指す権	食定・資格	目標 取得可能な	· 給定		教材費		
テキスト	 、・教材		<u>- たん</u> - よって異なる。		**************************************		
評価方法		レポート 課題 検定試験状況により評価する			その他		
時数	単元		授業内容(細目)		学習上の留意点	実時数	
的妖	平九	各自目標の					
1	目標設定		,政足 計画、テーマについて	一検討する。	目標やテーマについて計画を立てる。	4	
-		各自目標の	設定		目標やテーマについて計画を立て		
2	目標設定	研究方法、	計画、テーマについて	[検討する。	3.	4	
_		各自目標の	設定		長期目標を見据えて短期・中期目		
3	目標設定	研究方法、	計画、テーマについて	検討する。	標を修正する。	4	
		各自目標の)設定		長期目標を見据えて短期・中期目	4	
4	課題について	研究方法、計画、テーマについて進める。			長朔日標を見据えて短期・甲朔日 標を修正する。		
		各自目標の)設定		長期目標を見据えて短期・中期目		
5	課題について	研究方法、計画、テーマについて進める。			標を修正する。		
		各自目標の設定					
6 各自課題の取り組み		研究方法、	計画、テーマについて	進める。	標を修正する。	4	
		各自目標の)設定				
7	各自課題の取り組み	研究方法、	計画、テーマについて	進める。	各自課題の理解を深め、取り組む	4	
_	for the street base and the formula	各自目標の)設定		確認をしながら各自課題の理解を		
8	各自課題の取り組み	研究方法、	計画、テーマについて	進める。	深め取り組む。	4	
_	for the street base and the formula	各自目標の)設定		確認をしながら各自課題の理解を 確認をしながら各自課題の理解を		
9	各自課題の取り組み	研究方法、	計画、テーマについて	進める。	深め取り組む。	4	
		各自目標の)設定		確認をしながら各自課題の理解を 確認をしながら各自課題の理解を		
10	各自課題の取り組み	研究方法、	計画、テーマについて	進める。	深め取り組む。	4	
		各自目標の)設定		確認をしながら各自課題の理解を 確認をしながら各自課題の理解を		
11	各自課題の取り組み	研究方法、	計画、テーマについて	進める。	深め取り組む。	4	
		各自目標の	設定		確認をしながら各自課題の理解を		
12	各自課題の取り組み	研究方法、	計画、テーマについて	進める。	深め取り組む。	4	
	for all other blanks and had been a	各自目標の	設定		確認をしながら各自課題の理解を		
13	各自課題の取り組み	研究方法、	計画、テーマについて	進める。	深め取り組む。	4	
		各自目標の)設定		確認をしながら各自課題の理解を		
14	各自課題の取り組み	研究方法、	計画、テーマについて	進める。	深め取り組む。	4	
	総まとめ				総合的な仕上げ		
15	報告	達成度の確認を行う。			達成度を自己評価する。		
その							
他							

教科名	: トリートメント実技	支1 (実習)		通期	教科担任:山	本絵里子	(実務経験教	員)
学科名	: アロマケアサポー	卜科	コース:		2年	単位数:		1 単位
授業の	ねらい	実務経験のある指 オイルを身体や シ、保湿、整肌、 効果がある。セル ント技術も学ぶ。	質に塗布する方法 血行、促進、筋	よを学ぶ。! 肉の凝りを	リラクゼーショ 和らげるなどの	3 O H		
目指す	検定·資格	目標 アロマテ 検定 取得可能な検定	ラピー検定(1編 アロマハンドセ		環境カオリスタ			
テキス	ト・教材	アロマハンドセラアロマピスト公司	教材費					
評価方	法	1	・レポート・課題・レポート・課題		•	その他		
時数	単元	[X/y] F (4)X	授業内容(細		4	学習_	上の留意点	実時数
1	トリートメントの利用	トリートメントオ	イルの作り方				: フェイス用で 希釈濃度が異な 。	
2	ボディトリートメント	手指の使い方、打トの基礎技術を営		〔 などボディ	・トリートメン	整肌、血行	ション。保湿、 、促進、筋肉の げるなどの効果	
	講義							
3	手技基礎	手技の種類と効り基礎技術を学ぶ。		゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	リートメントの	方、施術者	が、腕の動かし の姿勢など効果 知識を得る。	
4		耳ツポ				い場所を探	ると痛気持ちい して何となく手 、押したりして	
5	ツボを知る	顔ツボ				トリートメ は中医学も	ントを行う上で 活用する。	
6		手ツボ					、場所を確認し て覚えていく。	
7		足ツボ						
8		背中のツボ						
9	確認	お腹のツボ動画				ł		
11	セルフトリートメント	セルフトリートメ	ントの技術を学	<i>ప</i>		ちよいのか	手の動きが気持 確認しながら、 ぎず、手のひら	1
12	部分実習	①顔のトリートメ	ント			を密着させ	るように行う。	1
10		セルフトリートメ	ントの技術を学	\$				1
13		②手のトリートメ	ント					1
14		③足のトリートメ	ント					1
15	基本手技を習得する	軽擦法、強擦法を	·練習する			手のひらを	 密着させる	1
16		揉捏法を練習する				もむ、こね		1
17		即打法、振顫法を				刺激を与え		1
18		圧迫法を練習する				ツボを深く		1
19		運動法を練習する				関節の可動	域を広げる	1
20		顔のトリートメン	/			1		1
21 22	ボディトリートメント	下半身(前面)のマ	ッサージ基礎を	学ぶ 				1
23 24	実習	上半身(前面)のマ	 ツサージ基礎を	 学ぶ		方は人によ	えて体格や感じ って違うため、	1
25 26		上半身(後面)のマ	ッサージ基礎を	学ぶ		好いと思わ	ピードなど心地 れる施術を部分 を通して獲得す	1
		1				■ ん		

27 28	下半身(後面)のマッサージ基礎を学ぶ	<i>'</i> ଧ o	1
29	全身のマッサージを習得する		1
30			1
その他			

教科名	: アロマテラピー2 (講義)		通期	教科担任:山本絵里	2子(実務経	験教員)	
学科名	: アロマケアサポート科		コース:	2年	単位数:		2単位
授業のス	ねらい	え、安全面を きる能力を 携わり、一	や法律面から正しく 持ち、アロマ関連の	・ピーに関する知識を備 社会に伝えることがで ショップなどで販売に ロマテラピーについて	5 - 90H		
目指す	倹定・資格	検定	検定 ナチュラルヒ	マドバイザー 環境カオ [・] ューティスタイリスト	数材費		
テキス	ト・教材	製油セット		、ト 印刷教材 和 和 和 の の の の の の の の の の の の の の の の	1		
評価方法	法	前期 試 後期 試	・レポート・課・レポート・課	題にて評価とする 題にて評価とする	その他		
時数	単元		授業内容(細	目)	学習	上の留意点	実時数
1	アロマテラピーの基本	アロマテラト 実習 芳香浴	ピーを安全に使うた& 谷	 りの注意と利用法	ためにプロ	し、安全に楽しむ として指導するた 注意を確認してお	. 9
2		自己責任の原			パッチテス い注意事項Z	ト、精油の取り扱 がわかる	2
3	アロマテラピーを利用する際の 注意	トラブルが生 衛生管理、保 注意すべき x					2
4		,	**** *** お年寄り / 既往歴	₹/妊婦/		する人の健康状態 受性などに注意を 必要	
5	基材	希釈濃度と言	十算		用時の体調	イプや感受性、使 、使用する部位や に応じて希釈濃度	9
6	精油の伝達経路	血液循環によ	よって全身に行きわた	たる経路		どのように脳や身 のメカニズムを学	
7		嗅覚による伝	云達経路				2
8		呼吸、その他	<u>łı</u>				2
9		脳のしくみ				しての脳と皮膚の て部位名称を知る	2
10		皮膚の仕組み	, -				2
11	実習	クレイパック	ク		(粘土)を	こっぷりのクレイ 使ったパックで、 や毛穴の汚れを吸 り除く効果	9
12 13	精油の特性 精油の プロフィール	精油の科名と 抽出部位から 産地、由来に	うの特性		性質の違い る。	、共通性を理解す	2 2 2
15		精油の化学性 有機化合物	生 勿とは 勺分類(精油成分)			ぞれの香りから受 大切にし、特色を	
16		ティートリー ベルガモット	カモミール/フランキ -/クラリセージ/ゼラ ト/グレープフルーツ ス/ジュニパーベリー	ラニウム /スイートマージョラム	あるが危険	性を知り、有益で な性質をもつもの ご、十分な知識を で扱う	9
19]	精油の特性と	ニプロフィールを一致	女させる			2
21		ワークブック	7				2

		香りで涼しさを演出する手法を学ぶ	体感温度にも影響を及ぼすこ	
22	実習		とができる。より涼しさを演	2
		ハーブアレンジメント+保水ジェル+ミント	出する。	
23	その他の香り	和製油を楽しもう	産地で地方創生の産物として 活用されていることを知る	2
		日本独自の香り ゆず ヒノキ 月桃等	伯用されていることを知る	
24		キャリアオイルの種類と特性	どのような種類があるか、	2
25	キャリアオイルの特性	キャリアオイルの化学性	色、浸透性、粘性、酸化(ヨ ウ素価)	2
		飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸		
26	実習	ハープティーで香りを味わおう	ハープの香りを身体の内側か ら楽しむ	2
27	アロマテラピーと	健康的な生活とは	QOLや恒常性を高める	2
21	食事	栄養・運動・休養について知る	AOF / 巨山下で同から	2
		食生活と栄養	身体の細胞を作り、それらが 正しく働くようにするには	
28		A 末 0 (1) 内	健康的な食生活が欠かせな	2
		食事の役割や、主な栄養素の働きについて	V ′°	
		理解し、バランスのとれた食生活を送る		
29		栄養と栄養素 5大栄養素		2
30		バランスの良い食事		2
31		必要なエネルギー		2
32	実習	アロマキャンドル	虫よけキャンドルへの応用	2
	7.0	好みの香りとデザインのキャンドルで演出		
33	アロマテラピーと	運動の効果	健康を維持・増進する助けと なるのが運動	2
	運動	有酸素運動と無酸素運動	運動の違いや効果を知り、個	
34			人 の体力や目的に応じて取り入	2
34		有酸素運動と無酸素運動	れる	۷
35		運動への取り入れ方	心身のコンディション作りに 活用されている	2
36				2
		睡眠 レム睡眠とノンレム睡眠	・休養や睡眠についての理解を 深め、疲労をためない工夫を	
37		睡眠の質	する	2
	疲労と休養・睡眠		体内リズムを整えるのに役立	
38		活用の仕方	5	2
38		位用やバエル	快適な休養・睡眠のために、 アロマテラピーを活用する。	۷
	A Company of	11) -t- 44, b, 11, 37 313 lim, -t-	生活習慣病は重大な疾患にも	
39	生活習慣病	代表的な生活習慣病について	つながる。 ストレス症状をやわらけ、心	2
40	ストレスとメンタルヘルス	ストレスとストレッサー	身のバランスを整える	2
	ライフステージと	女性の健康	ライフステージに合わせたア ロマテラピーでストレスケア	
41		→ 特に女陸の場合はライフステージによりホルモンのバ	を行うことで、生活が豊かに	2
<u></u>	健康	行に女性の場合はフィッペノーンによりかルモンのハ ランスが崩れる	楽しく。	
		医薬品医療機器等法/製造物責任法/		
42	アロマテラピーの関連法規	消防法/景品表示法/医師法/獣医師法	専門の法律はないが、代表的 な関係する法律を理解する	2
		あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する 法律/	SIMPLY VIAHCEMITY	
43	ワークブック	健康全般		2
	<u> </u>			
その				
他				
<u> </u>				

教科名	: アロマテラピー3	(講義)		通期	教科担任:山本絵里子	(実務経験	教員)	
学科名	: アロマケアサポート	科	コース:		3年	単位数:		2 単位
授業の	ねらい	シャリスト		安全なアロー	マテラピー教育のスペ マテラピーの実践方法 さる。			
目指す	検定・資格	目標 7 ラピスト 取得可能な		ピーインス	トラクター アロマセ			
テキス	ト・教材	公式テキス アロマテラ	、卜(共通)	トラクター	一・アロマセラピスト-公式テキスト(独自)独自)印刷教材	教材費		
評価方法	生				記により評価する 記により評価する	その他		
時数	単元			業内容(細目)	学習	目上の留意点	実時数
1	アロマテラピーに関する仕 事	資格と仕事	_ 					2
2	精油学総論	精油の製造	Ì				、製造法ごとの特 3芳香成分の違い	2
3	精油学各論 レポート		により得ら コンクリート		۲			2
4	レポートレポート	化学の基礎 有機化合物	知識 1の炭素骨格			芳香成分の和 る	斗学的特徴を理解す	2
5	利用法	炭化水素の	結合様式に	よる分類		鎖式、環状、 よる分類	イソプレンの数に	2
6		官能基によ	る分類				香と効果に英起用す	2
7		精油の成分	変化と劣化					0
7		酸化、加水				精油の保官の	り知識を深める	2
8			性に関わる			使用上、保7 分除去する	字上の理由により成	2
			粘膜刺激、			力体ムする		0
9		精油の製造	法に関わる	用語 分留	烝留			2
10		ノートの種		効果、シナ			相乗効果を高める と組み合わせる	2
11 12 13		精油30種	と基本情報			目的に応じ き、感受性 <i>0</i>	た精油の選択がで D個人差を理解する	2 2 2 2
15 16				レポート		自身でまとるの理解を深る	かることにより精油 かる	2 2
17				レポート		自身でまとるの理解を深る	かることにより精油 かる	2
18		植物油の特 乾性油、不 植物油に対	乾性油、半	乾性油		ョウ素価と5る	皮膚感覚の関係を知	2
20		1 2 種類の	植物油の特	徴をまとめ		原料、科名、 特徴を自分で	抽出方法、成分、 ごまとめる	2
21		各実習のポ	パイント			習を通して利	の役割を理解し、実 利用者に合わせた提 こ求められる知識を	2

		手順、衛生管理、周囲、環境への配慮	各利用法を使用目的に合わせて 組み立てる。実習ノートをそれ ぞれ書く。	
22		対象実習 ①肩こり	1	2
23		対象実習 ②頭痛	1	2
24		対象実習 ③むくみ] [2
25		対象実習 ④冷え性] [2
26		対象実習 ⑤吐き気		2
27	アロマテラピーの	時代から見た芳香植物の利用法	これまで学んだ歴史をもとに時 代の流れや地域間のつながりが	2
28	歴史		暮らしの中に常に香りがあること とを理解する	2
29	1) -0)	香りの世界への広がり		2
30	ボディ・フェイストリート メント理論	アロマトリートメント	目的と基本的なことについて	2
31		身体の名称と区分		2
32		トリートメント手技の作用	手技の各組織や器官への作用	2
32	コンサルテーション理論	コンサルテーションの目的と確認事項	傾聴、ホスピタリティ、プライ バシーの配慮等を十分にする	2
33		説明と同意、アフターコンサルテーション	安全とサービス、質の向上を目 指す	2
34		カルテ作成の目的、記録、管理	行われたコンサルテーション、	2
35	カルテ作成指導	カルテ演習 記録書書式等	トリートメントの記録。受けて から実際に聞いたこと、伝えた	2
36	70 /	カルテ演習 記録書書式等	ことをすべてそのまま記録す	2
37		カルテ演習 記録書書式等	る。	2
38		タッチングの概要、その効果	タッチングが大切な要素である	2
39	タッチング論	タッチングの方法	ことを理解し第三者に伝えられ	2
40		アロマテラピーにおれるタッチング法	る	2
41	ボランティア論	ボランティアの定義と特性、意識の変遷	社会へ自発的行動により参加し 自分に合わせたボランティアと	2
42		ボランティアの実践	ホスピタリティ	2
43	アロマテラピー教育概論	アロマテラピー教育概論	講座の企画と準備計画	2
44		指導者としての心得	正確さ、わかりやすさ、危機管 理	2
45	自分だけのオリジナルの香 りを作る	香りの要素ノートを学び精油の香りの特徴と持続時間を 考慮し、自分だけのオリジナルの香りをブレンドする。	学んできたことを総合し目的に 合った香りを調合する。	2
その他				

教科名	: ハーブ2 (講	義)	通期	1	教科担任:堀川	栄美子		
学科名	: アロマケアサ	ポート科コ	ース:		3年	単位数:		2 単位
授業のオ	abv	色々な方法を る症状別活用	・学ぶ。ハーフ	ブでの し楽し	レ活用するための 身体、心に作用す みながらハーブの			
目指す権	倹定・資格		ーブ検定テキ			教材費		
テキス	ト・教材	メディカルハ 印刷資料	ーブ検定テキ	・スト				
評価方法	去	レポート、課	題 検定試験	状況に	より評価する	その他		
時数	単元		授業内容	(細目)			学習上の留意点	実時数
1	ハーブの利用方法	利用法				ハーブティ 解する。	ーの使い方、保管の仕方を理	6
2	ハーブの利用方法	成分を取り出	す方法			浸剤の利用	もの温浸剤と水で抽出する冷 方法を知る。 取についても知る。	6
3	ハーブの利用方法	殺菌について	ではたっいて				時間をかけて抽出すると殺菌 くなることを注意し覚える。	6
4	ハーブの利用方法	ハーバルバス	について			ハーブの機	能成分を理解する。	6
5	ハーブの利用方法	ハーバルバス	について			半身浴、部	分浴の効果を知る。	6
6	ハーブの利用方法	ハーバルバス	カ カ ハーバルバスについて			効果を知る。	6	
7	ハーブを使う	温浸剤 冷浸フェイシャル	剤 ハーバル ·スティーム	バス		内容を復習る。	習し実践しながら理解を深め	6
8	ハーブを使う	温浸剤 冷浸フェイシャル	剤 ハーバル ·スティーム	<i>⁄</i> バス		内容を復習る。	習し実践しながら理解を深め	6
9	購入時の注意点	食品					認できるような知識を身に付 うに理解する。	6
10	購入時の注意点	香り				似たような できるよう	名称があるので、学名を確認 にする。	6
11	購入時の注意点	信頼				品質面にも	注意し慎重に購入する。	6
12	ハーブによる癒し	利用方法					、ラブルに対してどのような !えばよいのか理解する。	6
13	ハーブによる癒し	利用方法					、ラブルに対してどのような !えばよいのか理解する。	6
14	ハーブによる癒し				、ラブルに対してどのような えばよいのか理解する。	6		
15	問題	問題の復習				何度も覚え を確認する	.るまで繰り返し解く。理解度。	6
その他								

教科名	: ビジネスマナ	3 (講義)	通期	教科担任:	山本絵里	子(実務経験教員)	
学科名	: アロマケアサポ	ート科 コース	:	3年	単位数:		2 単位
授業の	ねらい	工芸作家での実務を通して立体の把の仕組みを目で感とを指導する。ま用いてモチーフをティーあふれる表	2握、プロポー ほじ取り、手で た、立体造形 を自分なりの	ション比例 表現するこ では粘土を	0011		
目指す	検定・資格	目標 取得可能な検定			教材費		
テキス	ト・教材	スケッチブック					
評価方	法	前期:課題 出席* て評価する	犬況 学習態度	等を総合し	その他		
時数	単元		授業内容(細目) 学習上の留意点			学習上の留意点	実時数
1	立居振舞	訪問から辞去まで 動作と会話の実習?	含む		基本動作の	復讐	2
2	訪問	目的別の訪問に適う	した時間、贈答	品	目的別に訪 違うことを	問する時間のマナーや贈答品も 知る	2
3	茶 菓	玉露の入れ方 菓子の盛り方と菓	子鉢		玉露の入れ 菓子の種類	方の違い 、形、季節による盛り方を演出	2
4	£1/283711	和室での実習 ほお婚式の進行、お	末の問の拝見の 祝いの仕方	作を身に付ける			
5	-tour-		-				
6	席順	ビジネスの場での原	軒のしつらえ		目的に応じ	たしつらえ、準備ができる	2
7	席順	国際パーティーでの つらえ	の晩餐会、料理	別の席のし	男女のならび方の違いや料理別のマナーに ついて知る		2
8	贈答	プレゼントの包みた		TTT >- 1.	ラッピング		2
9	テーブルセッティング	ナプキンのたたみた 講義と実習	万、シルバーの	置き方	ナプキンの 出する	様々なたたみ方でテーブルを演	2
10		コミュニケーション		始っ ミュー	傾聴 受容		
11	アロマセラピストとし			1) 1 < 1 -)良いコミュニケーション	
12	てのコミュニケーショ ンとホスピタリティー	ホスピタリティー			対等な関係		12
13	について	ホスピタリティー	サービス		両方の視点	ことバランス	
14		ホスピタリティー	の実践		体験を共有	し実践する	
15 16	ビジネス	仕事の原点はお客	さまの声		求めるもの)を提供する	2
17	コミュニケーション	「お客さま第一」			顧客満足を		2
18		アクティブリスニ	•		声なき声を		2
19		場に応じたビジネ	ス会話		話した内容	を仕事につなげる	2
20		ビジネス会話の基	本		双方向意思	疎通のための方法	2
21		ビジネス会話の進め方 相手に合わせた進め方		せた進め方	2		
22		柔らかい印象を与	える依頼と断り	の方法	不用意な発	言を控え礼を尽くす	2
23	ワークシート						2
24		クレームの理由と	お客さま心理		クレームが	起きる理由ととらえ方	2
25	不満を信頼に変えるク	不満を防ぐ対応			誠実な対応		2
26	レーム対応	不満を信頼に変え	<u></u> る対応		問題の拡大	、再発を防ぐ	2

27		誠実なクレーム対応	心に響くお詫びの仕方	2
28		接客・営業の基本	常にお客様を意識	2
29	接客・営業の進め方	お客さまに喜ばれる接客	ニーズを把握し、今後のユニバサルサービス	2
30		お客さまの立場に立った営業の進め方	コンサルティングセールス	2
31		効果的な営業の進め方	顧客心理を効果的に結び付ける	2
32	顧客の創造	お客さまをつかむには	見込み客から得意客	2
33		顧客満足を高めるための情報収集	客の情報収集	2
34		真の顧客ニーズを探る	情報を活用し1対1で対応	2
35	接客動作	アロマセラピストとして接客シュミレー ション 来店から施術お見送りまで	どのタイミングで声をかけていくか	2
36	プレゼンテーションの	プレゼンテーションの準備	こちらの意図している方向へ相手を導くた め内容構成をしっかりする	2
37	目的とプロセス	ビジュアルツールの活用方法	ツールの特徴を生かす	2
38		効果的なプレゼンテーション	言語表現と非言語表現	2
39		問題発見と解決の方法	問題を正確に把握し、条件を明確化し改善 策を考える	2
40		仕事の改善に取り組む姿勢	当事者意識を持ち、常に改善	2
41	問題解決力と論理的思	論理的思考力をつける	根拠や理由の明確化	2
42	问趣解伏力と端壁的心 考	ビジネスに使える分析手法	様々な手法を覚え問題を認識化する	2
43		論理の組み立て	論理の基礎を身に付ける	2
44		ケースステディ①	クレーム処理	2
45		ケースステディ②	論理的思考で出店を考える	2
その他				

教科	名: マーケティング2	2(講義)	通期	教科担任:山本絵里	子(実務経験教員)	
学科	名: アロマケアサポー	卜科	コース	3年	単位数:	2 単位
授業の	のねらい	導する。 物 重要なこっ ショップマ グは重要な らwebの活	の経験を活かし、マークが売れる仕組みを作るとであり、クライアンマスター、起業を考えるよ基礎知識である。マー用、ショップデザインダイジング、業界分析	ることは社会にとって トからの商品開発や る上でもマーケティン -ケティングの基本か いに必要なビジュアル	9 ОН	
目指*	す検定・資格	目標 取得可能な	・ なし *検定			
テキニ	スト・教材	知識ゼロカ 印刷教材	いらのマーケティング入 50枚	門 広兼憲史著	教材費	
評価	方法		、 は験 ・レポート・課題		その他	
時数	単元		授業内容(細目)	学習上の留意点	実時数
	マーチャンダイジングと は				マーチャンダイジングの展開。 マーケティングをもとに販売計画 ができる。	
3	商品・品揃え、商品開発 の価格について	•	ダイジングの5適とはf i品構成することを理解 [*]	•	消費者行動をもとにしながら考えられるように。	2
4	仕入れ・管理・販売計画	仕入れ原価 岐点を知る	i、粗利益、固定費、変i 。	動費の考え方、損益分	コスト感覚を身に付ける	2
5	VMDのすすめ方	コンセプト ダイジンク	、からマーケティング覧 で展開へ	戦砥そしてマーチャン	買うように動機づけること	2
6 7		イメージを ゾーニング 商品の区分			ものを言わぬ販売員	2
8	ディスプレイの必要性	レイアウト 商品や什器			店全体をお客さまが回遊	2
9		ディスプレ 商品を 【	陳列・演出】		商品の魅力を最大限に引き出す	2
10	演出方法	【空間コー	ディネイト】と【カラ	ーコーディネイト】	入店意欲を促進する	2
11	ディスプレイの関連用語	用語を理解	! する		同じような意味あいの関連用語 や,それからの派生用語があるの で,まずその使い方を知っておく 必要	
12	ディスプレイデザイン	② ディス	玄関ディスプレイ実技記 プレイの技術基礎 シポイント	果題	実技としてディスプレイを行いながら、道具の扱い方や什器を知る。 行動心理も考慮できるよう。	
13	POPデザインの基礎を学び				商品の情報提供のために何ができるかを考え、15分程度で手書きができるようになる。	
14		①パースの	描き方基礎		簡易的な1焦点パースの描き方を 学び、立体的に店舗デザインでき るようにする。	
15	ショップデザイン	②ショップ	゚゚をデザインしパースを打	苗く	途中チェック受けながら授業終了 まで完成。色彩計画まで学びを トータルに表現し伝える。	2
16	ショップ運営演習		ップを開業するとすれ さものができるか		ショップデザインと並行して、ど のような商品をどのように売りた いか、自身の付きたい職業と照ら	

		今後の新規事業の展開について考える。	し合わせてイメージを膨らませ る。	
18	開業設定	コンセプトを作る	基本イメージを明確化	2
19	タイムスケジュール	開業までの計画	スタート時の成否に影響大	2
20	現状確認	課題を設定	経営要素の課題	2
21	課題解決	具体的な活動計画	栓呂安系の珠翅	2
22		必要投資額		2
23		必要調達額収支予測計画	テナント契約・店づくり、プロ	2
24	資金計画	売り上げ目標設定	モーション、リクルート資金、 運転資金、食材料費、その他を	2
25		コンセプトを作る 開業までの計画 課題を設定 具体的な活動計画 必要投資額 必要調達額収支予測計画 売り上げ目標設定 収支予測計画 損益分岐点 基本的な商圏の考え方 商圏リサーチ 立地の選定 物件の選び方 動線、店舗力、階層、将来の計画 支援者、協力者 スキルアップ 集客 人的確保 登記、保険、労働条件等 先行者が成功した、失敗した理由	計算していく	2
26		損益分岐点		2
27		基本的な商圏の考え方		2
28		商圏リサーチ	 一度決めてしまった物件を変え	2
29	出店計画	立地の選定	ることは容易ではない。投資額	2
30		物件の選び方	は大きい	2
311		動線、店舗力、階層、将来の計画		2
32	人的計画	支援者、協力者	顧客満足を得るためには セールスポイントは 社会的認知と信用	2
33		スキルアップ		2
34		集客		2
35		人的確保		2
36	法的手続き	登記、保険、労働条件等	コンプライアンスの遵守	2
37	事例研究	先行者が成功した、失敗した理由	競合を知る	2
38	将来のリスクや問題	リスク回避	見られる	2
39		用語の理解	工工 顧客獲得、商品販売、情報発信	2
40	webマーケティング	SNSの種類と活用方法	に活用できるが個人情報漏洩に	2
41		情報セキュリティ	も気を付ける	2
42	演習	アロマの業界の歴史との市場発展		2
43	演習	アロマテラピーに関わる業種	** 男 <i>ふ は</i> っと ト ノ ヤロフ	2
44	演習	将来への展望	業界全体をよく知る	2
45			ĺ	2
その他				

教科名	: 簿記 3 (講義)	į	通期	教科担任:	梅津隆旗	隹	
学科名	: アロマケアサポート科	コース:		3年	単位数:		4 単位
授業の	ねらい	適切に仕訳をすること: めるようになるまでを: とにして、日商簿記様 す。	学ぶ。学習	習内容をも	180Н		
目指す	検定・資格		商簿記検	定2級	教材費		
テキス	ト・教材	日商簿記ゼミ 教本・問	題演習	2級他			
評価方	法	リポート、検定試験状況	記により評	価する	その他		
時数	単元	授業内容((細目)		- 学習	上の留意点	実時数
1	工業簿記(材料費、労務費、経費、個別原価計算)	勘定連絡図の説明、各費	用、個別原	瓦価計算		¶を把握したうえ ┣算などを理解す	12
2	工業簿記(部門別個別原価計算)	部門別個別原価計算			原価計算表 ができるよ	を使用し原価計算 うになる	12
3	工業簿記(部門別個別原価計算)	部門別個別原価計算			原価計算表 ができるよ	を使用し原価計算 うになる	12
4	工業簿記(総合原価計算)	総合原価計算				【を把握したうえ 価計算ができるよ	
5	工業簿記(総合原価計算)	工程別総合原価計算・組	別総合原価	 計算	工程別、組 解する	別の原価計算を理	12
6	工業簿記(財務諸表、標準原価計算)	勘定連絡図と財務諸表	hohe.		財務諸表を位標準原価計	作成する。 算を使う意味を理	12
		標準原価計算、原価差異	等		解する。		
7	工業簿記(直接原価計算)	固定費調整、CVP分析、原	原価の固変	分解	短期利益計 理解する。	画のための分析を	12
8	工業簿記(本社工場会計)	本社工場会計				の関係を理解し、 るようになる	12
9	商業簿記(債権、債務、有価証券)	手形に関する債権・債務 株式・公社債の購入と売 有価証券の期末評価			3級に追加 <i>の</i> 訳できるよ)部分を理解し、仕 うになる	12
10	商業簿記(固定資産、リース取引、研究開発 費、外貨換算会計)	固定資産の割賦購入・買 リース取引の会計処理 外貨建取引の会計処理	換え等		3級に追加の 訳できるよ)部分を理解し、仕 うになる	12
11	商業簿記(税金、株式発行、剰余金の配当と 処分)	税金の分類、株式の発行 と処分、株主資本等変動			3級に追加 <i>の</i> 訳できるよ		12
12	商業簿記(決算手続、本支店会計、連結会計)	損益計算書、貸借対照表の作成 月次損益の算定と決算整理仕訳		3級に追加 <i>の</i> 訳できるよ)部分を理解し、仕 うになる	12	
13	過去問題集で理解を深める	過去問題集を解く			繰り返し問 慣れる	題を解き、問題に	12
14	過去問題集で理解を深める	過去問題集を解く			繰り返し問 慣れる	題を解き、問題に	12
		,			頂利し		

15	過去問題集で理解を深める	過去問題集を解く	繰り返し問題を解き、問題に 慣れる	12
その他				

アロマケアサポート科 い ・資格 教材 単元 の基礎知識 変の基礎知識 の基礎知識 基本料 料料 料の加算 管理料	医薬のでで 目 取 調 調 ルポート での見す 料本 薬基を 利する はの	のれをに 定 テ 士 験 判算	要なの薬 務 状 目 知で かい	づけとなってとなっていたの事務に対応 、	9 0 H 教材費 その他 関っ薬 を 様行 医感 で た く を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	7上の留意点 D.方箋をもらって薬 圣験などを思い出さ 美が進んでいること	2 単位 実時数
·資格 教材 単元 の基礎知識 箋の基礎知識 の基礎知識 基本料 料料	薬局の学き 標 利 瀬 調 ルポートの見す 料本 本本 本本 は での見ず 本基 は は での見ず 本本 は は での見ず と は での ままま は は での ままま は での まままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま	のれをに 定 テ 士 験 判算	要なの薬 務 状 目 知で かい	づけとなってとなっていたの事務に対応 、	9 0 H 教材費 その他 関っ薬 を 様行 医感 で た く を り を り を り を り を り を り を り を り を り を	型方箋をもらって薬 経験などを思い出さ	
教材 単元 の基礎知識 箋の基礎知識 の基礎知識 基本料 料 料	取得可能な検問調剤薬局事務で理している。 調剤・動物・対している。 悪連をでいる。 調査を関する。 調査を関する。 調査を関する。 調査を関する。 調査を関する。 調査を関する。 調査を関する。 調査を関する。	テキスト 士試験問題集 験・検定受験 授業内容(約 到業務にあたり 処方箋をあるこ 処方であるこ 師の調剤行為	は状況 神目) を知り、かって必要	処方箋、薬価となる用語な	その他 学習 医療機関で 関でた 対し、医薬 は、医薬する	型方箋をもらって薬 経験などを思い出さ	
単元 の基礎知識 箋の基礎知識 の基礎知識 基本料 料 料	調剤事務管理: レポート・試験 薬局内での見方、 どを学習する。 調剤基本料は 変定する基本ので 調剤を基本ので 調剤を表する。	士試験問題集 験・検定受験 授業内容(約 利業務の流れ・ り第を受ける の調剤行為 師の調剤行為	は状況 細目) を知り、かって必要	となる用語な	その他 学習 医療機関で 関でた 対し、医薬 は、医薬する	型方箋をもらって薬 経験などを思い出さ	
の基礎知識 箋の基礎知識 の基礎知識 基本料 料 料	薬局内での調剤 基準表の見方、どを学習する。 調剤基本料は処定する基本の可 調剤料は薬剤 り、医科で学習	授業内容(約 授業内容(約 業務の流れ 算定にあた 処方箋を受け 項目であるこ 師の調剤行為	細目) を知り、 つて必要 付けた場	となる用語な	学習 医療機関で対 局に行った組 せ、医薬分学 を実感する	型方箋をもらって薬 経験などを思い出さ	
の基礎知識 箋の基礎知識 の基礎知識 基本料 料 料	基準表の見方、どを学習する。 調剤基本料は対定する基本の可 調剤料は薬剤 り、医科で学習	割業務の流れ 算定にあた 処方箋を受け 項目であるこ 師の調剤行為	を知り、 って必要 付けた場	となる用語な	医療機関で処局に行った組せ、医薬分割を実感する	型方箋をもらって薬 経験などを思い出さ	
箋の基礎知識の基礎知識基本料料料料の加算	基準表の見方、どを学習する。 調剤基本料は対定する基本の可 調剤料は薬剤 り、医科で学習	算定にあた 処方箋を受け 項目であるこ 師の調剤行為	って必要 <u></u> 付けた場 [。]	となる用語な	局に行った組せ、医薬分類を実感する	X験などを思い出さ	6
料 料 料 <i>の</i> 加算	定する基本の互調剤料は薬剤り、医科で学習	項目であるこ 師の調剤行為		合に 必ず質	調剤報酬算気		
料の加算	り、医科で学習	師の調剤行為			を理解する	官の基本項目の概要	9
管理料		習した調剤料	ー うに対する とは異な	る技術料であ ることを理解	医科で既に質 剤料の算定と る。	学習した薬剤料、調 この相違点を確認す	9
報酬の算定 表の記入						る薬学管理料につい ト4の点数早見表で	9
プトの記入方法 プト作成				の記載要領」	レセプトのi がら作成	己入方法を確認しな	6
プト作成	テキスト3トレ 題NO. 1~23	ィーニングブッ	ックのレー	セプト作成問	自分のペース	で作成	6
プト点検				た後、テキス			9
基礎知識	薬局事務を行うする。	う上で必要な、	、薬の基	礎知識を学習	る薬の基礎	知識であることか	6
検定試験対策	調剤試験問題组	集 I ~V			時間を計って組む。	て、試験問題に取り	18
事務復習	検定試験過去問	問題を使用し、	て復習す	る。	検定試験受駅 題を使用して	検後のため、検定問 −復習する。	6
接遇	患者さんの立 ^り 供できるよう <i>し</i>	場に立った、 <u>/</u> こ、接遇の基	質の高い [、] 本を身に [、]	サービスを提 つける。			4
事務の総まとめ	学習レポートを 行う。	を使用して、	調剤事務の	の総まとめを			2
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	プトの記入方法 プト作成 プト作成 プト点検 基礎知識 検定試験対策 事務復習	プトの記入方法 プト作成 アキスト3トル 題NO.1~23 アキスト2レセト3レセプト点 基礎知識 基礎知識 素務を行する。 第月事務を行する。	プトの記入方法 プト作成	プトの記入方法 プト作成	プトの記入方法 厚生労働省通知の「調剤報酬明細書の記載要領」にしたがい、レセプトを作成する。 プト作成 テキスト3トレーニングブックのレセプト作成問題NO.1~23 プト作成 デキスト2レセプトの点検を学習した後、テキスト3レセプト点検問題NO.24~28 基礎知識 薬局事務を行う上で必要な、薬の基礎知識を学習する。 検定試験対策 調剤試験問題集 I ~ V 事務復習 検定試験過去問題を使用して復習する。 要遇 患者さんの立場に立った、質の高いサービスを提供できるように、接遇の基本を身につける。 事務の終まとめを	プトの記入方法 厚生労働省通知の「調剤報酬明細書の記載要領」にしたがい、レセプトを作成する。 レセプトの言がら作成 プト作成 デキスト3トレーニングブックのレセプト作成問題NO.1~23 自分のペース調剤薬局でにであることだるエター・カーにであることだめまする。 プト点検 デキスト2レセプトの点検を学習した後、テキスト3レセプト点検問題NO.24~28 薬局事務を行う上で必要な、薬の基礎知識を学習を理解する。 基礎知識 薬局事務を行う上で必要な、薬の基礎知識を学習する。 薬局動務におる薬品の基礎においまでは、実際問題を使用して復習する。 検定試験過去問題を使用して復習する。 検定試験受験題を使用して復習する。 事務復習 検定試験過去問題を使用して復習する。 検定試験受験題を使用して復習する。 事務復習 大学習レポートを使用して、調剤事務の総まとめを要認を使用して、調剤事務の総まとめを要認を使用して、調剤事務の総まとめを要認を表する。	プトの記入方法 厚生労働省通知の「調剤報酬明細書の記載要領」 にしたがい、レセプトを作成する。 デキスト3トレーニングブックのレセプト作成問 超NO.1~23 プト作成 デキスト2レセプトの点検を学習した後、テキス デキスト2レセプト点検問題NO.24~28 基礎知識 素局事務を行う上で必要な、薬の基礎知識を学習 素の基礎知識であることから、点検の必要性を理解する。 薬局事務を行う上で必要な、薬の基礎知識を学習 素の基礎知識であることから、試験問題にも出題される。 検定試験対策 調剤試験問題集 I ~ V 時間を計って、試験問題に取り組む。 藤彦試験過去問題を使用して復習する。 藤彦試験受験後のため、検定問題を使用して復習する。 藤者さんの立場に立った、質の高いサービスを提供できるように、接遇の基本を身につける。 東京の祭まれめ 学習レポートを使用して、調剤事務の総まとめを

教科名:	: パソコン実習3(実	習) 通期 教科	科担任:梅津隆雄(実務経験教員)
学科名:	: アロマケアサポート和	コース:	3年 単位数: 2単位
授業のお	abn .	情報系の実務経験がある指導者の下、 ソコンの操作スキルを身につけ、社会 できるITスキルを習得する。	
目指す検定・資格		目標 取得可能な検定 MOS試験	rt 対策テキ 教材費
テキスト	、・教材	よくわかるマスターWord 2016 Expert スト&問題集 印刷教材	rt 対策テキ ^{教科員}
評価方法	<u> </u>	レポート、検定試験状況により評価す	するその他
時数	単元	授業内容(細目)	学習上の留意点実時数
1	文章の校正	文章校正を設定する	文書のスタイルのオプションを設定し てみる。 4
			設定操作をやってみる。
2	文章の校正	文章校正を設定する	オートコレクトを設定してみる。手順 を覚える。 4
3	文章の校正	文章校正を設定する	コメントを挿入 編集 削除をしてみ る。繰り返し操作をする。
4	文章の校正	文章校正を設定する	コメントを挿入 編集 削除をしてみ る。繰り返し操作をする。
5	文章の校正	ハイパーリング	手順を覚え繰り返し操作する。 4
6	文章の校正	ハイパーリング	ブックマーク 電子メールアドレスに 設定してみる。手順を覚える。
7	文章の校正	ハイパーリング	ブックマーク 電子メールアドレスに 設定してみる。手順を覚える。
8	資料作成①	練習問題を解く	学習した内容確認のため練習問題を繰り返し解く。 4
9	資料作成②	練習問題を解く	練習問題を解く 4
10	資料作成③	練習問題を解く	学習した内容確認のため練習問題を繰り返し解く。 4
11	資料作成④	練習問題を解く	学習した内容確認のため練習問題を繰り返し解く。 4
12	資料作成⑤	練習問題を解く	学習した内容確認のため練習問題を繰り返し解く。 4
13	資料作成⑥	練習問題を解く	学習した内容確認のため練習問題を繰り返し解く。 4
14	資料作成⑦	練習問題を解く	学習した内容確認のため練習問題を繰り返し解く。 4
15	資料作成⑧	練習問題を解く	学習した内容確認のため練習問題を繰り返し解く。 4
その他			

教科名	a: 自主研究3 (講	義)		通期	教科担任:堀川	栄美子				
学科名	:: アロマケアサポー	卜 科	コース:		3年	単位数:	3 単位			
授業のねらい		各自、自分の学習目標を設定し深めていく。				90Н				
目指す	検定・資格	目標 取得可能な	は検定			教材費				
テキス	ト・教材	学習内容は	こよって異な	さる。						
評価方	法	レポート、	課題 検定	E試験状況	により評価する	その他				
時数	単元		授業に	内容(細目)		* 学習上の留意点	実時数			
1	目標設定	各自目標 <i>σ</i> 研究方法、	設定 計画、テー	マについて	て検討する。	目標やテーマについて計画を立てる。 6				
2	目標設定	各自目標の 研究方法、)設定 計画、テー	マについて	(検討する。	目標やテーマについて計画を立てる。 6				
3	目標設定	各自目標 <i>の</i> 研究方法、)設定 計画、テー	マについて	て検討する。	長期目標を見据えて短期・中期目標を 修正する。 6				
4	課題について	各自目標 <i>©</i> 研究方法、)設定 計画、テー	マについて	ご進める。	長期目標を見据えて短期・中期目標を 修正する。				
5	課題について	各自目標 <i>©</i> 研究方法、)設定 計画、テー	マについて	で進める。	長期目標を見据えて短期・中期目標を 修正する。				
6	各自課題の取り組み	各自目標 σ 研究方法、	:設定 計画、テー	マについて	で進める。	長期目標を見据えて短期・中期目標を 修正する。				
7	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、	設定計画、テー	マについて	で進める。	各自課題の理解を深め、取り組む	6			
8	各自課題の取り組み	各自目標の				確認をしながら各自課題の理解を深め 取り組む。	6			
9	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、	設定計画、テー	マについて	で進める。	確認をしながら各自課題の理解を深め 取り組む。				
10	各自課題の取り組み	各自目標の 研究方法、	。 設定 計画、テー	マについて	で進める。	確認をしながら各自課題の理解を深め 取り組む。				
11	各自課題の取り組み	各自目標の	-		-	確認をしながら各課題の理解を深め取り組む。				
12	各自課題の取り組み	各自目標の				確認をしながら各自課題の理解を深め 取り組む。				
13	各自課題の取り組み	各自目標の	-		-	確認をしながら各自課題の理解を深め 取り組む。				
14	各自課題の取り組み	各自目標の	-		-	確認をしながら各自課題の理解を深め 取り組む。				
15	総まとめ 報告		認を行う。			総合的な仕上げ 達成度を自己評価する。				
その他										

教科名:	トリートメント実技2		通期	教科担任:山本総	全里子(実務経験教員)			
学科名:	アロマケアサポート	科	コース		3年	単位数:		1単位
授業のお	isn	トメントを 役立て、身	:施術し、! 体や精神の	リラックス ^s り恒常性の約	ー般の方にトリー やリフレッシュに 推持と促進を図る ョンできるように	30H		
目指す検定・資格		目標 アロマテラピーインストラクター、アロマセラピスト 取得可能な検定				教材費		
テキスト・教材評価方法		アロマテラピーインストラクター、アロマセラピスト公式テキスト「共通カリキュラム」「独自カリキュラム」 前期 試験 ・レポート・課題により評価する 後期 試験 ・レポート・課題により評価する						
						その他		
時数	単元		授業	内容(細目)		بغ	: 学習上の留意点	実時数
1	身体名称区分	トリートメ	ントするた	めに基本的	な名称区分		、腕の動かし方、施術 ど効果と共に基礎知識	1
2	手技基礎復習	手技の種類と効果、注意事項などボディトリート メントの基礎技術を学ぶ。			指の使い方 者の姿勢な を得る。	1		
3	, XERRA	トリートメント手技の作用				手技が体の に及ぼすか	1	
4		トリートメント前の準備 トリートメントシートの描き方 トリートメントの準備 タオルワーク等 トリートメントのポイント			トリートメ ように身支 ように衛生	1		
5	トリートメントの準備				受け手がリ られるよう	1		
6 7 8						1 1 1		
O .	様々な工程	軽擦法の工				トリート <i>></i> 程、流れは	メントの目的により工 異なる。	1
9	ピデオ視聴	強擦法の工程を練習する				基本をもと トメント技		
		揉捏法の工程を練習する 即打法、振動法の工程を練習する			一連の流れを理解し、イメージす る。			
10 11 12			程を練習す		n			
20 21 22	カルテ作成	カルテ作成 カルテ演習 カルテ演習		習の目的		役割と、カ	ントにおけるカルテの ルテ演習について理解 とつなげる	2 1 1
	ボディトリートメント実習1	7.1.				によって遠	えて体格や感じ方は人 違うため、力加減、ス 心地好いと思われる施 。	6
29	ボディトリートメント	リンパトレ	ナージュ			むくみに対	して有効な手技を学ぶ	2
30 そ	実習2							
て の 他								